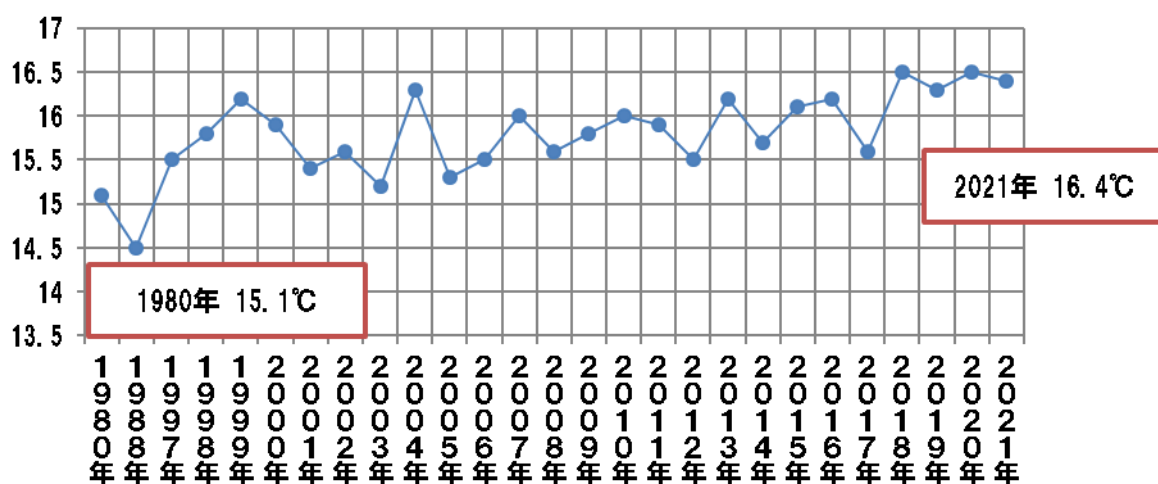


# 綾瀬市環境報告書

## 2021(令和3)年度取組結果

### 綾瀬市の平均気温



◇綾瀬市の平均気温の変化:1980(昭和55)年から平均気温が1.3°C上昇  
※要因として、ヒートアイランド現象や地球温暖化が考えられます。



## 目 次

1	はじめに	1
	第2次綾瀬市環境基本計画	2
2	2021(令和3)年度 of 取組評価(まとめ)	3
3	各計画の報告	
(1)	第2次綾瀬市環境基本計画 環境指標結果	6
(2)	第4期綾瀬市環境行動計画 取組結果	9
(3)	綾瀬市地球温暖化対策推進計画(区域編) 取組結果	12
(4)	第3次綾瀬市地球温暖化対策実行計画(事務事業編) 取組結果	21
(5)	あやせ環境教育推進基本計画 取組結果	26
	<b>【 資料編 】</b>	
(1)	第2次綾瀬市環境基本計画 環境指標	29
(2)	第4期綾瀬市環境行動計画	33
(3)	第3次綾瀬市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	43
(4)	あやせ環境教育推進基本計画(アクションプラン)	48
(5)	市民環境団体の活動報告	55
(6)	エコっと21(事業所編)登録事業所活動報告	58

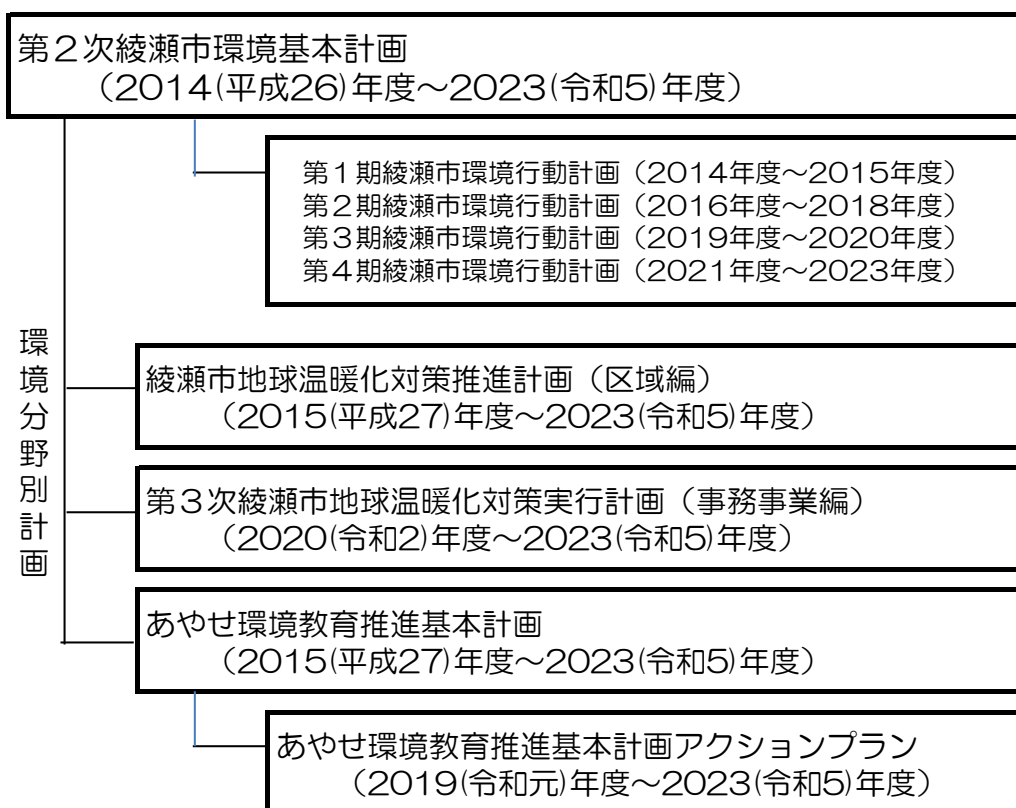
## 1 はじめに

本報告書は、綾瀬市環境基本条例第12条の規定により、「第2次綾瀬市環境基本計画（以下「基本計画」という。）」に基づき、2021(令和3)年度に実施した施策の状況等を公表するものです。

基本計画は、環境分野のマスタープランであり、6つの環境の将来像、20の基本目標の実現に向けて、市民・市民団体、事業者、市の取組内容等を示し、計画の進み具合を確認するため、環境目標や政策目標等の指標とその達成状況を示しています。加えて、環境保全などの取組内容については、「綾瀬市環境行動計画（以下「行動計画」という。）」として設定し、概ね3年毎に見直しを図っています。

また、環境分野別計画を策定し、各種環境施策を推進しています。

- ・綾瀬市地球温暖化対策推進計画（区域編）（以下「区域編」という。）：本市域から排出される二酸化炭素を削減するための計画
- ・第3次綾瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）（以下「事務事業編」という。）：1事業所として綾瀬市役所（本庁舎及び出先機関）から排出される二酸化炭素を削減するための計画
- ・あやせ環境教育推進基本計画（以下「教育計画」という。）：環境教育・環境学習を進めるための計画



# 【 第2次綾瀬市環境基本計画 】

基本  
テーマ

環境の将来像

基本目標

あやせの緑と水をみんなで育み、環境にやさしい暮らしを実現し、安全なまちづくりを進める

あやせの環境文化と持続可能な社会の形成をめざして

環境の将来像Ⅰ  
豊かな森と水に人々がふれあい、多様な生きものが生息するまち  
(自然共生社会の構築)

- 1 緑と水のネットワークをつくり、生物の多様性を守り、育みます
- 2 水辺の斜面林や森を守り、緑化を進め、自然とのふれあいを豊かにします
- 3 カワセミなどが飛来し、ホタルが飛ぶ水に親しめる場をつくります
- 4 環境にやさしい農業を進め、ふれあい豊かな農地を守り、育みます

環境の将来像Ⅱ  
生活環境の保全・改善をはかり、みんなが安心して暮らせるまち  
(生活環境の保全・改善)

- 1 富士山や大山の景観が楽しめる、空気がきれいなまちにします
- 2 さまざまな魚が棲み、きれいな水が流れる川を守ります
- 3 航空機騒音が少なく、静かで、安らぎのある、住み良いまちにします

環境の将来像Ⅲ  
歴史・文化資源を活かし、環境と共生するまち  
(文化・都市環境の形成)

- 1 大切な財産である歴史・文化資源を守り、伝えます
- 2 都市公園など市街地の緑を増やし、うるおいのある景観をつくります
- 3 人と環境にやさしい交通体系を整備します
- 4 オープンスペースの確保など環境面から地域の防災性を高めます
- 5 ごみが散乱しないきれいなまちにします

環境の将来像Ⅳ  
ごみの減量化や3Rが進められ、資源が大切に利用されるまち  
(循環型社会の構築)

- 1 生活や事業によるごみを減らし、適正に処理します
- 2 資源を大切にし、再使用や再生利用を進めます

環境の将来像Ⅴ  
地球温暖化防止のために、みんなで省エネや創エネを進めるまち  
(低炭素社会の構築)

- 1 電気・ガスなどの省エネルギー化やエネルギーの有効利用を進めます
- 2 太陽光発電など再生可能エネルギーの活用を進めます

環境の将来像Ⅵ  
環境を保全・創造するために、市民・市民団体・事業者・市がみんなで協働するまち  
(協働社会の構築)

- 1 環境教育・環境学習を進め、あやせの環境を育む地域の人づくりを進めます
- 2 地球環境を守るため、市民・市民団体・事業者・市が協働して取り組みます
- 3 事業者自らが環境意識を高め、環境にやさしい事業活動を進めます
- 4 環境情報の整備と発信など、環境情報の共有化を進めます

## 2 2021(令和3)年度の取組評価(まとめ)

2021(令和3)年度の各計画の取組評価は、次のとおりとなりました。

### 【各計画の目標達成状況】

(1) 基本計画の2021(令和3)年度環境指標として掲げられた44指標のうち、25指標を目標どおり実施しました。19指標は事業に着手しているものの目標値に届きませんでした。

【本文：P6～8、資料編P29～32】

(2) 行動計画として設定した49項目のうち、38項目を目標どおり、2項目をほぼ目標どおり実施し、6項目が一部未実施又は一部未達成、3項目が未実施又は未達成となりました。

【本文：P9～11、資料編：P33～41】

(3) 区域編における、綾瀬市内からの二酸化炭素排出量(2019(令和元)年度)は、719千t-CO<sub>2</sub>となり、目標排出量883千t-CO<sub>2</sub>以下を達成しました。

【本文：P12～20】

(4) 事務事業編における、市役所業務からの二酸化炭素排出量は、6,583t-CO<sub>2</sub>となり、目標排出量7,252t-CO<sub>2</sub>以下を達成しました。

【本文：P21～25、資料編：P43～47】

(5) 教育計画の行動計画「あやせ環境教育推進基本計画アクションプラン(以下「アクションプラン」という。)」に設定した49項目のうち、33項目を目標どおり、2項目をほぼ目標どおり、8項目が一部未実施又は一部未達成、6項目が未実施又は未達成となりました。また、市立小・中学校での36項目の行動についても実施できました。

【本文：P26～28、資料編：P48～54】

## 【 各計画の推進方針 】

- (1) 環境指標については、達成率の低かった環境の将来像Ⅳ（循環型社会の構築）の達成率向上を目指し、取り組みます。
- (2) 行動計画については、一部未実施又は一部未達成となった6項目や、未実施又は未達成となった3項目について、達成できるよう取り組みます。
- (3) 区域編については、目標を達成しました。引き続き「環境保全対策補助事業」や「あやせエコっと21」などの事業に取り組みます。
- (4) 事務事業編については、目標を達成しました。引き続き、省エネルギー行動に取り組むとともに、太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用やZEB化などハードの整備による省エネルギー化に取り組みます。
- (5) アクションプランについては、主に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8項目が一部未実施又は一部未達成、6項目が未実施又は未達成となりました。新型コロナウイルス感染拡大に配慮しつつも、啓発活動に取り組みます。

## 綾瀬市環境報告書 2021(令和3)年度取組結果 未実施又は未達成事項一覧

各計画の未実施又は未達成事項は、9項目となりました。

No.	目 標	結 果	今後の取り組み	ページ
<b>第4期綾瀬市環境行動計画 (2021(令和3)年度～2023(令和5)年度)</b>				
1	I 自然共生社会の構築 ④ 環境にやさしい農業を進め、ふれあい豊かな農地を守り、育みます 12-4 農地を通じた緑とふれあい場としての収穫祭の開催：年1回以上(30,000人以上)(3事業者以上)	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、実施可能な手法を模索する。	34
2	V 低炭素社会の構築 ① 電気・ガスなどの省エネルギーやエネルギーの有効利用を進めます 36-2 市役所の電気使用量の削減 (2013(平成25)年度比)：2%削減	2013：1,427,493kWh 2021：1,461,774kWh (約2.4%増) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、換気をしたことによる空調効率の低下など	引き続き不必要な照明の消灯など節電を実施します。	38
3	V 低炭素社会の構築 ② 太陽光など再生可能エネルギーの活用を進める 50-3 事業者用太陽光発電設備設置補助など、太陽光発電設備の設置・導入の促進・支援：助成1件以上	2021：申請0件	引き続き、制度のPRを実施	40
<b>あやせ環境教育推進基本計画(アクションプラン) (2015(平成27)年度～2023(令和5)年度)</b>				
4	2 地域社会における環境教育を担う人材の育成講座等への参加	新型コロナウイルス感染拡大により実施なし	新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、実施可能な手法を模索する。	48
5	11 幼児が、楽しく、自然に学び、体験できる環境教育プログラムを幼稚園や保育所へ提供			49
6	22 事業所対象の講座等の実施			50
7	26 自然観察会・学習会など啓発活動の実施			50
8	30 地場農産物を活用した料理教室の実施			50
9	33 エコドライブの啓発事業の実施			51

### 3 各計画の報告

## 第2次綾瀬市環境基本計画

(2014(平成26)年度～2023(令和5)年度)

## 2021(令和3)年度環境指標結果

#### 1 環境指標の概要

本指標は、第2次綾瀬市環境基本計画の基本目標ごとに定められており、2023(令和5)年度の目標達成に向けて進行管理を行うものです。

#### 2 2021(令和3)年度環境指標の把握方法

市が実施した市民満足度調査や、各課に照会を行った内容をもとに把握しました。

#### 3 2021(令和3)年度の環境指標結果

環境の将来像Ⅰ～Ⅵに掲げられた44指標のうち、25指標を目標どおり実施しました。19指標は事業に着手しているものの目標値に届きませんでした。

各将来像の達成状況は次のとおりとなりました(資料編参照P29～)。○：目標達成、△：着手したが目標値に届かなかった、×：未達成

#### ◆環境の将来像Ⅰ 豊かな森と水に人々がふれあい、多様な生きものが生息するまち(自然共生社会の構築)

10指標：○5指標、△5指標

- 1-1「あやせ生物多様性行動指針の策定と推進」については、2017(平成29)年10月に開催した環境施策調整会議で、策定しないことを決定しましたが、生物多様性に関する啓発等を実施することで、生物の多様性を育むための取り組みを進めます。



- ◆**環境の将来像Ⅱ** 生活環境の保全・改善をはかり、みんなが安心して暮らせるまち（生活環境の保全・改善） 9 指標：○ 9 指標
- すべて指標について、目標を達成することができました。引き続き生活環境の保全・改善に向けた取り組みを進め、目標達成を目指します。
- ◆**環境の将来像Ⅲ** 歴史・文化資源を活かし、環境と共生するまち（文化・都市環境の形成） 11 指標：○ 4 指標、△ 7 指標
- 22-3「市民一人当たりの公園面積」、24-5「公共交通機関（バス）利用満足度」など7つの指標について、目標を達成できませんでした。公共交通機関に関する取り組みについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響などから利用者の増加は見込まれない状況です。
- なお、28-9「まち美化マナー宣言登録者数」は、2016(平成28)年5月に新規登録の受付を終了しました。
- ◆**環境の将来像Ⅳ** ごみの減量化や3Rが進められ、資源が大切に利用されるまち（循環型社会の構築） 5 指標：○ 1 指標、△ 4 指標
- 32-2「事業系ごみの減量化（排出量）」、33-3「焼却処理されるごみ量」、34-4「市民1人1日あたりの家庭可燃ごみ量」及び35-5「リサイクル率」について目標値を達成できませんでした。循環型社会の構築を目指し、普及啓発等を行う必要があります。
- ◆**環境の将来像Ⅴ** 地球温暖化防止のために、みんなで省エネや創エネを進めるまち（低炭素社会の構築） 2 指標：○ 2 指標
- 36-1「地球にやさしい生活を実践している市民の割合」及び37-2「補助金助成により設置された住宅用太陽光発電設備の出力」の2指標について目標を達成しました。引き続き低炭素社会の構築に向けて、省エネ・創エネを推進します。

◆環境の将来像Ⅵ 環境を保全・創造するために市民・市民団体・事業者・市がみんなで協働するまち（協働社会の構築） 7 指標：○ 4 指標、△ 3 指標

○ 41-4「あやせエコっと 2 1 家庭編（応募家庭数）」及び42-5「あやせエコっと 2 1 事業所（登録事業所）」について、目標を達成できませんでした。引き続き、市民や事業者などとの協働を推進する必要があります。

#### 4 今後の取組

「環境の将来像Ⅱ（生活環境の保全・改善）」、「環境の将来像Ⅴ（低炭素社会の構築）」については、目標を達成することができましたが、そのほかの将来像については目標を達成できていない指標があります。

その中でも「環境の将来像Ⅳ（循環型社会の構築）」について、目標に達しない指標が多く評価が低いことから、引き続きごみの減量化やリサイクル率向上を目指して市民や事業者に対し、普及啓発等を行っていく必要があります。

また、「環境の将来像Ⅲ（文化・都市環境の形成）」についても、取り組みは実施しているものの指標の半数以上が目標を達成できていません。人口減少や新型コロナウイルス感染拡大の影響で達成が難しい指標もありますが、引き続き歴史・文化資源を活かした環境と共生するまちを形成するため、取り組む必要があります。

第4期綾瀬市環境行動計画 2021(令和3)年度～2023(令和5)年度  
あやせの緑と水をみんなで育み、環境にやさしい暮らしを实践し、安全なまちづくりを進める  
～あやせの環境文化と持続可能な社会の形成をめざして～

2021(令和3)年度 取組結果

1 2021(令和3)年度 環境行動計画の概要

本計画は、第2次綾瀬市環境基本計画の第4期行動計画として、基本目標ごとに定められており、2023(令和5)年度の目標達成に向けて進行管理を行うものです。

2 2021(令和3)年度の取組状況の把握方法

取組状況の把握は、行動計画として定めた項目について、「綾瀬市環境マネジメントシステム(あやせEMS)」により所管課に照会し、取組実績を確認しました。

3 2021(令和3)年度の取組結果

環境の将来像Ⅰ～Ⅵに掲げられた行政が行う49項目のうち、38項目を目標どおり、2項目をほぼ目標どおり実施し、6項目が一部未実施又は一部未達成、3項目が未実施又は未達成となりました。

各将来像の達成状況は、次のとおりとなりました。(資料編参照P33～)

◎：目標どおり、○：ほぼ目標どおり、

△：一部未実施又は一部未達成、×：未実施又は未達成

◆環境の将来像Ⅰ 豊かな森と水に人々がふれあい、多様な生きものが生息するまち(自然共生社会の構築) 14項目：◎12項目、△1項目、×1項目

○ 12-4「農地を通じた緑とふれあいの場としての収穫祭の開催」について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としています。

また、一部未達成となった3-3「特定外来生物駆除の推進」について、特定外来生物(アライグマ)は、生活被害や農業被害をもたらすため、引き続き駆除対策を行う必要があります。

◆**環境の将来像Ⅱ** 生活環境の保全・改善をはかり、みんなが安心して暮らせるまち（生活環境の保全・改善）：行動内容を設定しないため、評価なし。

○ 大気や水質、騒音の監視状況について、担当課で進行管理を実施しています。

◆**環境の将来像Ⅲ** 歴史・文化資源を活かし、環境と共生するまち（文化・都市環境の形成）6項目：◎6項目

○ すべての項目について、目標を達成しました。

◆**環境の将来像Ⅳ** ごみの減量化や3Rが進められ、資源が大切に利用されるまち（循環型社会の構築）8項目：◎4項目、○1項目、△3項目

○ 27-2「家庭系ごみの減量化」など4項目については目標を達成できませんでした。31-1「リサイクルプラザの循環型社会の構築に向けた拠点としての活用と活性化」、32-2「ツカエルフェアの開催」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部中止としたことから目標に達しませんでした。循環型社会の構築に向けて、啓発活動等を引き続き取り組む必要があります。

◆**環境の将来像Ⅴ** 地球温暖化防止のために、みんなで省エネや創エネを進めるまち（低炭素社会の構築）19項目：◎15項目、○1項目、△1項目、×2項目

○ 未実施又は未達成となった36-2「市役所の電気使用量の削減」については、電気使用量が増加した要因として、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、換気を行いつつ空調を使用したことによる空調効率の低下などが挙げられます。50-3「事業者用太陽光発電設備設置補助など、太陽光発電設備の設置・導入の促進・支援」については、申請がなかったため、引き続き制度の周知などを行っていく必要があります。

◆**環境の将来像Ⅵ** 環境を保全・創造するために市民・市民団体・事業者・市がみんな協働するまち（協働社会の構築）2項目：◎1項目、△1項目

○ 56-1「あやせエコっと21（事業所編）への参加促進」については目標を達成できませんでした。引き続き制度の周知などを行っていく必要があります。

#### 4 今後の取り組み

「環境の将来像Ⅰ（自然共生社会の構築）」については、特に特定外来生物の情報収集や駆除対策を充実させる必要があります。

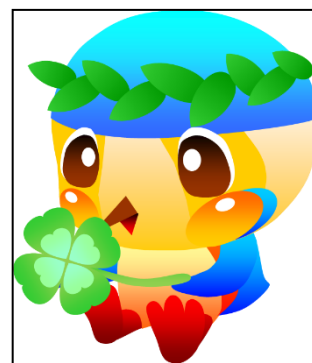
「環境の将来像Ⅱ（生活環境の保全・改善）」については、大気や水質等の継続的な現状調査や、騒音等の原因者への指導を実施していきます。

「環境の将来像Ⅲ（文化・都市環境の形成）」については、引き続き歴史・文化資源を保全し、また緑化や公共交通などを推進していきます。

「環境の将来像Ⅳ（循環型社会の構築）」については、循環型社会の構築に向けて、啓発活動等を引き続き取り組む必要があります。

「環境の将来像Ⅴ（低炭素社会の構築）」については、二酸化炭素の排出抑制に向け補助制度の周知を図るほか、公共施設の改修等を推進する必要があります。

「環境の将来像Ⅵ（協働社会の構築）」については、引き続き市民や事業者等との協働を進めていきます。



# 綾瀨市地球温暖化対策推進計画

## (区域編)

- 2015(平成27)年度～2023(令和5)年度 -

**地球温暖化防止のために、  
みんなで省エネや創エネを進めるまち**

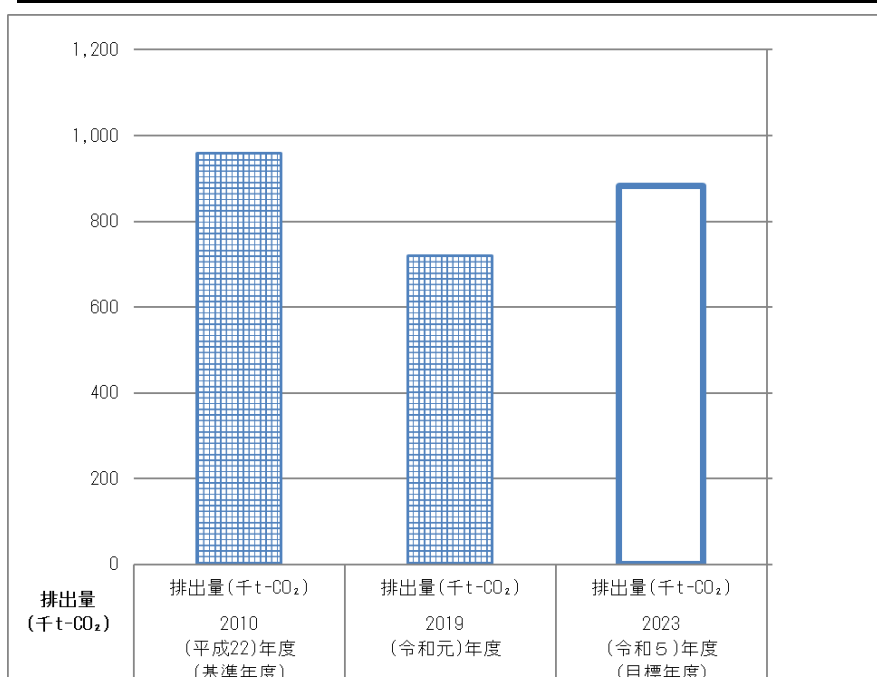
低炭素社会の構築を目指して

※綾瀨市域の二酸化炭素排出量削減計画

### 2021(令和3)年度までの取組結果

#### 二酸化炭素排出状況

年度	2010 (平成22)年度 (基準年度)	2019 (令和元)年度	2023 (令和5)年度 (目標年度)
	排出量(千t-CO <sub>2</sub> )	排出量(千t-CO <sub>2</sub> )	排出量(千t-CO <sub>2</sub> )
排出量	958	719	883
基準年度比 (%)	—	△ 24.9	△ 7.8



## 1 綾瀬市地球温暖化対策推進計画(2015(平成27)年度～2023(令和5)年度)の概要

本計画は、2015(平成27)年3月に策定し、本市区域の自然的条件に応じた温室効果ガスの排出削減のための施策を定め、地球温暖化対策を推進するものです。

◇綾瀬市地球温暖化対策推進計画の概要は以下のとおりです。

○**根拠法令** 地球温暖化対策の推進に関する法律第21条

○**計画の目的** 第2次綾瀬市環境基本計画に掲げる低炭素社会の構築に向けた環境の将来像「地球温暖化防止のために、みんなで省エネ創エネを進めるまち」の実現を図る。

○**基準年度** 2010(平成22)年度

○**計画期間** 2015(平成27)年度～2023(令和5)年度

○**計画の位置づけ** 環境行政の方向性を定めた第2次綾瀬市環境基本計画(2014(平成26)年度～2023(令和5)年度)の分野別計画として、市民・事業者・市が一体となって取り組み、市域全体で施策を推進します。

○**対象温室効果ガス** 地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第3項に基づく、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)、メタン(CH<sub>4</sub>)、一酸化二窒素(N<sub>2</sub>O)、ハイドロフルオロカーボンのうち政令で定めるもの(HFC)(パーフルオロカーボンのうち政令で定めるもの(PFC)、六ふっ化硫黄(SF<sub>6</sub>)、三ふっ化窒素(NF<sub>3</sub>)は、対象外とする。) (地球温暖化対策の推進に関する法律(2021(令和3)年6月改正))

○**基準年度(2010(平成22)年度)の二酸化炭素排出量** 95万8千t-CO<sub>2</sub>

○**削減目標** 二酸化炭素排出量を2023(令和5)年度までに

7万5千t-CO<sub>2</sub>(約8%)削減

(2023(令和5)年度二酸化炭素排出量目標：88万3千t-CO<sub>2</sub>)

## 2 温室効果ガス排出量の算出方法

本市区域の排出量は、環境省手引書に沿って国や県のデータから推計する簡易的な按分手法を用いて算出しています。データの制約上2年程度さかのぼって算出することとなるため、2021(令和3)年度取組結果のデータは、2019(令和元)年度排出量となります。

### 3 2019(令和元)年度の二酸化炭素の排出状況

本計画では、2023(令和5)年度の削減目標として、基準年度(2010(平成22)年度)をベースに、二酸化炭素排出量を約7万5千t-CO<sub>2</sub>(約△8%)削減し、8万8千t-CO<sub>2</sub>以下にすることを目指しています。

本市区域の2019(令和元)年度の二酸化炭素排出量の推計結果は7万1千9百t-CO<sub>2</sub>となり、基準年度(2010(平成22)年度)と比較すると、約2万2千9百t-CO<sub>2</sub>、24.9%の減少となりました。

#### 温室効果ガス排出量

(単位:千t-CO<sub>2</sub>)

温室効果ガス種・部門など		基準年度 2010 (平成22)年度	2013 (平成25)年度	2014 (平成26)年度	2015 (平成27)年度	2016 (平成28)年度	2017 (平成29)年度	2018 (平成30)年度	2019 (令和元)年度	基準年比		
										増減量	増減率	
二酸化炭素	エネルギー起源 (間接排出量)	産業部門										
		製造業	623	645	597	533	490	483	463	414	-209	-33.5%
		建設業・鉱業	10	7	6	6	6	5	5	4	-6	-60.0%
		農林水産業	2	4	5	6	7	8	5	5	3	150.0%
	小計	636	656	608	545	503	496	473	423	-213	-33.5%	
	家庭部門	98	127	105	89	95	86	93	87	-11	-11.2%	
	業務部門	93	99	110	110	96	83	82	87	-6	-6.5%	
	運輸部門	121	119	116	118	117	117	119	115	-6	-5.0%	
	小計	948	1001	939	862	811	782	767	712	-236	-24.9%	
	非エネルギー起源(廃プラも焼却)	10	6	6	6	6	6	6	7	-3	-30.0%	
<b>二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量 計</b>		<b>958</b>	<b>1,007</b>	<b>945</b>	<b>868</b>	<b>817</b>	<b>788</b>	<b>773</b>	<b>719</b>	<b>-239</b>	<b>-24.9%</b>	
その他のガス(CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> O、HFC)計		4	3	3	3	3	3	3	3	-1	-25.0%	
<b>温室効果ガス 計</b>		<b>962</b>	<b>1,010</b>	<b>948</b>	<b>871</b>	<b>820</b>	<b>791</b>	<b>776</b>	<b>722</b>	<b>-240</b>	<b>-24.9%</b>	
人口(人)		83,167	83,828	83,990	84,460	84,427	84,139	84,229	83,317	150	0.2%	
1人当たり二酸化炭素排出量(t-CO <sub>2</sub> /人)		11.5	12.0	11.3	10.3	9.7	9.4	9.2	8.6	-	-	
1人当たり温室効果ガス排出量(t-CO <sub>2</sub> /人)		11.6	12.0	11.3	10.3	9.7	9.4	9.2	8.7	-	-	

※数値は四捨五入して千t-CO<sub>2</sub>としていますので、合計が合わないことがあります。  
※統計資料の修正などにより、過去の環境報告書と数値が異なるものがあります。

また、国全体での2019(令和元)年度の温室効果ガス排出量について、環境省では次のように考察しています。<sup>1</sup>

- ・温室効果ガスの総排出量は、2014(平成26)年度以降6年連続で減少しており、排出量を算定している1990(平成2)年度以降、前年度に続き最少を更新。また、実質GDP当たりの温室効果ガスの総排出量は、2013(平成25)年度以降7年連続で減少。
- ・前年度と比べて排出量が減少した要因としては、エネルギー消費量の減少(製造業における生産量減少等)や、電力の低炭素化(再エネ拡大)に伴う電力由来の二酸化炭素排出量の減少等が挙げられる。

<sup>1</sup> 「2019(令和元)年度の温室効果ガス排出量(確報値)について」環境省HPより抜粋



#### 4 部門別の二酸化炭素の排出状況

本市域の二酸化炭素排出量の構成比は、産業部門 58.8%、家庭部門 12.1%、業務部門 12.1%、運輸部門 16.0%、廃棄物部門 1.0%となりました。

基準年度と比較して二酸化炭素排出量はすべての部門で減少しています。

部門別二酸化炭素排出量の変動

(単位:千t-CO<sub>2</sub>)

部門	基準年度 2010 (平成22)年度		2013 (平成25)年度		2014 (平成26)年度		2015 (平成27)年度		2016 (平成28)年度		2017 (平成29)年度		2018 (平成30)年度		2019 (令和元)年度		基準年比		目標年度 2023 (令和5)年度	
	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	増減率	排出量	構成比
産業部門	636	66.4%	656	65.1%	608	64.3%	545	62.8%	503	61.6%	496	62.9%	473	61.2%	423	58.8%	-213	-33.5%	611	69.2%
家庭部門	98	10.2%	127	12.6%	105	11.1%	89	10.3%	95	11.6%	86	10.9%	93	12.0%	87	12.1%	-11	-11.2%	76	8.6%
業務部門	93	9.7%	99	9.8%	110	11.6%	110	12.7%	96	11.8%	83	10.5%	82	10.6%	87	12.1%	-6	-6.5%	89	10.1%
運輸部門	121	12.6%	119	11.8%	116	12.3%	118	13.6%	117	14.3%	117	14.8%	119	15.4%	115	16.0%	-6	-5.0%	99	11.2%
廃棄物部門	10	1.0%	6	0.6%	6	0.6%	6	0.7%	6	0.7%	6	0.8%	6	0.8%	7	1.0%	-3	-30.0%	8	0.9%
合計	958	100.0%	1,007	100.0%	945	100.0%	868	100.0%	817	100.0%	788	100.0%	773	100.0%	719	100.0%	-239	-24.9%	883	100.0%

※数値は四捨五入して千t-CO<sub>2</sub>としていますので、合計が合わないことがあります。  
 ※統計資料の修正などにより、過去の環境報告書と数値が異なるものがあります。

##### ●産業部門

電力の低炭素化（再エネ拡大）や、工業統計に基づく製造品出荷額が、3,869億円（2010(平成22)年度）から3,280億円（2019(令和元)年度）と15.2%減少していることから、生産活動の縮小などが、二酸化炭素排出量減少の要因として考えられます。

##### ●家庭部門

電力の低炭素化（再エネ拡大）や、家電製品の省エネルギー化などから、二酸化炭素排出量が減少したと考えられます。

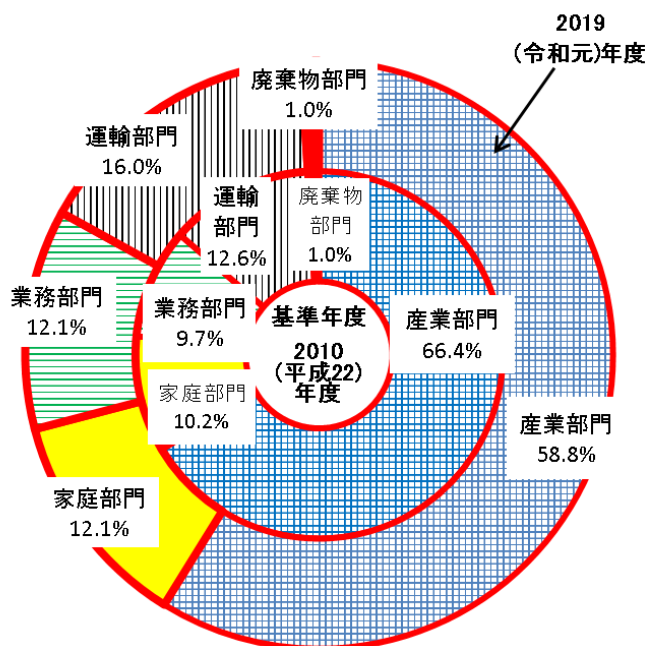
##### ●業務部門

電力の低炭素化（再エネ拡大）に伴い、電力由来の二酸化炭素排出量が減少したと考えられます。

##### ●運輸部門

燃費の改善などにより二酸化炭素排出量が減少したと考えられます。

部門別二酸化炭素排出量の変動



## 5 本市の取組状況

市では、市域からの二酸化炭素排出量を削減するため、2005(平成17)年度から環境保全対策補助事業を、2006(平成18)年度からあやせエコっと21を実施し、この2事業を中心に第2次綾瀬市環境基本計画を基に各種啓発事業に取り組んでいます。(啓発事業の取組結果については、「環境行動計画」及び「環境教育推進基本計画(アクションプラン)」参照)

環境保全対策補助事業については、本計画では、太陽光発電設備設置事業補助(再生可能エネルギーの導入)における二酸化炭素排出削減量を2023(令和5)年度2,980t-CO<sub>2</sub>に設定しています。2021(令和3)年度の削減量は、2,942t-CO<sub>2</sub>となり、計画目標達成率は98.7%となるとともに、2021(令和3)年度の目標2,657t-CO<sub>2</sub>に対し、達成率は110.7%となりました。

再生可能エネルギーの導入	対象	対象数		設定	削減見込量
(1) 市の太陽光発電設備設置等補助事業	現在の補助を継続	全対象数	計画での予定対象数	導入率(%)	(t-CO <sub>2</sub> /年)
1) 住宅用太陽光発電設備設置補助	住宅	2011→2023年度までの予定対象数	1,900軒	100%	2,770
2) 共同住宅用太陽光発電設備設置補助	共同住宅	2011→2023年度までの予定対象数	30軒	100%	50
3) 事業所用太陽光発電設備設置補助	事業所	2011→2023年度までの予定対象数	30件	100%	160
					<b>2,980</b>

		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
CO <sub>2</sub> 削減量 (kg-CO <sub>2</sub> )	削減目標	個人	1,331,666	1,606,176	1,752,192	1,898,208	2,044,224	2,190,240	2,336,256	2,482,272	2,628,288	<b>2,770,000</b>
		共同	7,301	10,951	16,427	21,902	27,378	32,854	38,329	43,805	49,280	<b>50,000</b>
		事業所	43,805	32,854	49,280	65,707	82,134	98,561	114,988	131,414	147,841	<b>160,000</b>
		計	<b>1,382,772</b>	<b>1,649,981</b>	<b>1,817,899</b>	<b>1,985,818</b>	<b>2,153,736</b>	<b>2,321,654</b>	<b>2,489,573</b>	<b>2,657,491</b>	<b>2,825,410</b>	<b>2,980,000</b>
	削減実績	個人	1,221,486	1,904,234	2,079,205	2,139,362	2,220,934	2,282,955	2,317,954	2,412,075		
		共同	8,016.28	15,766	18,640	18,118	17,708	22,122	21,602	24,080		
		事業所	39,734.60	54,969	532,145	541,997	537,482	529,561	517,114	505,798		
		計	<b>1,269,237</b>	<b>1,974,969</b>	<b>2,629,990</b>	<b>2,699,477</b>	<b>2,776,123</b>	<b>2,834,639</b>	<b>2,856,670</b>	<b>2,941,953</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	達成率		91.8%	119.7%	144.7%	135.9%	128.9%	122.1%	114.7%	110.7%		
	<b>2023年度:目標達成率</b>		<b>42.6%</b>	<b>66.3%</b>	<b>88.3%</b>	<b>90.6%</b>	<b>93.2%</b>	<b>95.1%</b>	<b>95.9%</b>	<b>98.7%</b>		

全環境保全対策補助事業及びあやせエコっと21家庭編により、2021(令和3)年度では、3,515.5t-CO<sub>2</sub>の二酸化炭素の削減効果があり、50年杉251,107本/年の植林効果(1本約14kg/年:関東森林管理局)に匹敵します。

また、人で試算すると1,897人分(2021(令和3)年度:約1,853kg-CO<sub>2</sub>/年:温室効果ガスインベントリオフィス)の二酸化炭素排出量となります。

なお、2021(令和3)年度の取組結果は次のとおりとなりました。

## ○ 二酸化炭素排出量の算定

二酸化炭素排出量の算定は、環境省が2017(平成29)年3月に策定した「地方公共団体実行計画(区域施策編)策定・実施マニュアル」に基づき行う。(東京電力エナジーパートナー(株)排出係数: 0.447 kg-CO<sub>2</sub>/kWh)

※2022(令和4)年8月1日現在で把握できる最新の排出係数を使用することとします。

※2013(平成25)年の排出係数で算定する方法から変更。

(1) **環境保全対策補助事業**: 太陽光発電設備の導入など地球温暖化対策に有効な機器の導入に対し、一部経費を助成することによって普及促進を図っています。この取り組みにより、2021(令和3)年度では3,512.2 t-CO<sub>2</sub>の二酸化炭素を削減することができました。

### ○太陽光発電設備設置補助金(個人住宅・共同住宅・事業所用)

2005(平成17)年度から開始した個人住宅用補助は、2021(令和3)年度までに1,344件で5,396.14kW、2013(平成25)年度から開始した共同住宅用が8件で53.87kW及び事業所用が15件で1,131.54kW、合計6,581.55kWとなりました。年間では、6,581.55MWh(6,581.55kW×1,000kWh/年)の電力を生むことになり、2,942.0 t-CO<sub>2</sub>(6,581.55kW×1,000kWh×0.447(東京電力エナジーパートナー(株)排出係数: 0.447kg-CO<sub>2</sub>/kWh))の二酸化炭素が削減できました。

### ○家庭用燃料電池(エネファーム)設置補助金(2013(平成25)年度から実施)

2013(平成25)年度から開始し、2021(令和3)年度までの累計は240台となり、319.2 t-CO<sub>2</sub>[240台×1,330kg-CO<sub>2</sub>(1台当たりの年間削減量)]の二酸化炭素が削減できました。

### ○電気自動車導入補助金(2011(平成23)年度から実施)

2011(平成23)年度から開始し、2021(令和3)年度までの累計は134台となり、1kWh(1ℓ)当たり10km、年平均10,000km走行すると想定した場合、年間、約251.0 t-CO<sub>2</sub>[(134台×10,000km÷10km/ℓ×2.32(ガソリン排出係数)) - (134台×10,000km÷10km/kWh×0.447(東京電力エナジーパートナー(株)排出係数: 0.447kg-CO<sub>2</sub>/kWh))]の二酸化炭素が削減できました。

## ○雨水貯留槽設置補助金

(2005(平成17)年度から2016(平成28)年度まで実施)

2005(平成17)年度から開始し、2016(平成28)年度までの累計は117基となり、18,039ℓの節水効果となりました(2016(平成28)年度で制度終了)。

### ☆ 住宅用太陽光発電設備設置状況

年度	件数 (件)	最大出力 (kW)
2005～2014	912	3,346.17
2015(H27)	98	424.59
2016(H28)	83	387.65
2017(H29)	57	243.57
2018(H30)	54	273.67
2019(R1)	40	202.46
2020(R2)	41	194.00
2021(R3)	59	324.03
合計	1,344	5,396.14

### ☆ 家庭用燃料電池設置状況

年度	台数
2013～2014	39
2015(H27)	23
2016(H28)	26
2017(H29)	51
2018(H30)	29
2019(R1)	20
2020(R2)	38
2021(R3)	14
合計	240

### ☆ 共同住宅用太陽光発電設備設置状況

年度	件数 (件)	最大出力 (kW)
2012～2014	4	21.96
2015(H27)	1	9.26
2016(H28)	1	6.06
2019(R1)	1	9.99
2021(R3)	1	6.60
合計	8	53.87

### ☆ 電気自動車導入状況

年度	台数
2011～2014	48
2015(H27)	13
2016(H28)	12
2017(H29)	15
2018(H30)	12
2019(R1)	16
2020(R2)	9
2021(R3)	9
合計	134

### ☆ 事業所用太陽光発電設備設置状況

年度	件数 (件)	最大出力 (kW)
2012～2014	8	108.85
2016(H28)	5	998.10
2017(H29)	1	8.27
2018(H30)	1	16.32
合計	15	1,131.54

### ☆ 雨水貯留槽設置状況

年度	件数 (件)	容量 (ℓ)
2005～2014	107	16,154
2015(H27)	5	1,100
2016(H28)	5	785
2016年度で補助制度終了		
合計	117	18,039

(2) あやせエコっと21(家庭編)キャンペーン：家庭での節電など、環境に配慮した行動や取り組みを進めていくため、2013(平成25)年度から始まった市独自の普及・啓発活動です。前年同月比等で二酸化炭素排出量を抑制した場合に応募でき、抽選で旅行券やあやせ名産品などの賞品が当たるキャンペーンで、2014(平成26)年度からは、あやせ環境ネットワークと協働で実施しています。

2021(令和3)年度は、この取り組み(節電・家電製品買換え・再配達防止・LED電球交換)により、合計で約3.3t-CO<sub>2</sub>の二酸化炭素排出量の抑制ができました。

○節電コース： ◇応募件数

期間中の使用量が昨年同期より削減できた場合に応募できます。	年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
	件数	497	280	248	214	120	187	58	89

二酸化炭素削減量：2021(令和3)年度は、89件、4,009kWhの削減。これに、電気の二酸化炭素係数0.447(東京電力エナジーパートナー(株)排出係数：0.447kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を乗じて、節電で約1,792kg-CO<sub>2</sub>の二酸化炭素を削減することができました(推計)。

○家電製品買換えコース： ◇応募件数

エアコン、冷蔵庫、テレビを消費電力が減少するもの	年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
	件数	12	74	15	10	13	24	11

買い換えた場合に購入店に応じた口数の応募ができます。環境省の「しんきゅうさん：省エネ製品買換えナビゲーション」に基づく、二酸化炭素削減量は、約824.8kg-CO<sub>2</sub>となりました(推計)。

○再配達防止コース： ◇応募件数

時間指定・受取場所指定等を実施した場合に応募できます。	年度	2019	2020	2021
	件数	47	91	46

再配達1回あたり0.46kg-CO<sub>2</sub>を排出したとすると、約21kg-CO<sub>2</sub>の二酸化炭素が削減できました(推計)

○LED電球交換コース：

◇応募件数

LED電球を購入した場合に購入店に応じた口数の応募ができます。白熱電球（1日5～6時間点灯、108kWh/年）からLED電球（1日5～6時間点灯、15kWh/年）に交換し、使用した場合に約623.6kg-CO<sub>2</sub>を削減できました。（推計）

年度	2020	2021
件数	39	15

※(108kWh-15kWh)×15件=1,395kWh削減

1,395kWh×0.447排出係数=623.6kg-CO<sub>2</sub>

（東京電力エナジーパートナー(株)排出係数：0.447kg-CO<sub>2</sub>/kWh）

○節水コース：2016(平成28)年度を最後に廃止。

○レジ袋削減コース：2019(令和元)年度を最後に廃止。

(3) あやせエコっと21（学童編）：市内在住の小学5年生を対象に、夏休み期間中の10日間、省エネ行動を実践することで省エネ意識の向上を図りました。参加児童数262人。

(4) あやせエコっと21（事業所編）：43項目の環境配慮行動から2項目以上に取り組んだ事業所を「環境に配慮する事業所」として登録し、市HPで紹介することにより事業者の環境配慮行動を促しました。

年度	2006	2007	2008	2009	2010	2012	2013	2014	2017	2018	2019	2021	合計
新規登録	1	8	14	1	3	5	5	10	2	1	1	1	52
52（累計登録件数）－3（辞退件数）＝49（2021(令和3)年度末件数）													

## 6 今後の取り組み

第2次綾瀬市環境基本計画に基づく「環境行動計画」により、低炭素社会の構築に向けた取り組みを推進しており、二酸化炭素排出量について基準年度（2010(平成22)年度）と比較し、産業部門、家庭部門、業務部門、運輸部門、廃棄物部門のすべてで減少しています。

国は2050年カーボンニュートラルを宣言し、脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化対策推進法の改正や地球温暖化対策計画の改訂を行いました。

また、市においても2022(令和4)年3月にゼロカーボンシティを目指すことを表明しました。今後、脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化対策推進計画の改訂や公共施設への太陽光発電設備設置など取り組みを強化する必要があります。

# 第3次

## 綾瀬市地球温暖化対策実行計画

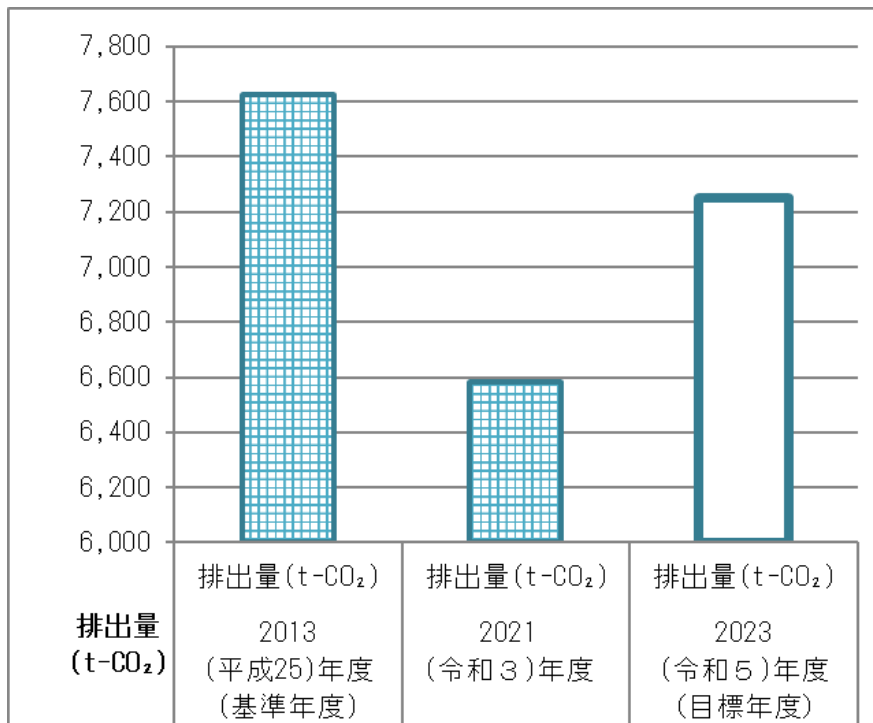
### (事務事業編)

## 取組結果(2021(令和3)年度実績)

※市公共施設等の二酸化炭素排出量削減計画

#### 二酸化炭素排出状況

年度	2013 (平成25)年度 (基準年度)	2021 (令和3)年度	2023 (令和5)年度 (目標年度)
	排出量(t-CO <sub>2</sub> )	排出量(t-CO <sub>2</sub> )	排出量(t-CO <sub>2</sub> )
排出量	7,624	6,583	7,252
基準年度比 (%)	—	△ 13.6	△ 4.9



# 1 第3次綾瀬市地球温暖化対策実行計画

## (2020(令和2)年度～2023(令和5)年度)の概要

本計画は、第1次実行計画(2010(平成22)年度～2014(平成26)年度)及び第2次実行計画(2015(平成27)年度～2019(令和元)年度)を受け、第3次実行計画として2020(令和2)年3月に策定し、綾瀬市行政の全ての事務事業(公共施設等)から排出される温室効果ガスの削減に向けた各種取組を推進するものです。

◇第3次実行計画(事務事業編)の概要は以下のとおりです。

○**根拠法令** 地球温暖化対策の推進に関する法律第21条

○**計画の目的** 温室効果ガスの排出量の削減目標の実現に向け各種取組を行い、地球温暖化対策の推進を図る。

○**基準年度** 2013(平成25)年度

○**計画期間** 2020(令和2)年度～2023(令和5)年度

○**目標年度** 2023(令和5)年度

○**計画の位置づけ** 綾瀬市環境基本条例の基本理念を基に、「第2次綾瀬市環境基本計画」に掲げられた重点施策を踏まえるとともに、綾瀬市環境マネジメントシステム(あやせEMS)の環境配慮プログラムの取組のうち、特に温室効果ガスの排出削減を推進する取組やその推進体制を生かしながら進める。

○**対象事務事業** 市長部局、消防、議会事務局、監査事務局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局、教育委員会で行う全ての事務事業

○**対象温室効果ガス** 二酸化炭素〔他の温室効果ガス(メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンのうち政令で定めるもの、パーフルオロカーボンのうち政令で定めるもの、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素)は、対象外とする。〕

○**基準年度(2013(平成25)年度)の二酸化炭素排出量** 7,624 t-CO<sub>2</sub>

○**削減目標** 二酸化炭素排出量を2023(令和5)年度までに、  
2013(平成25)年度比△4.9%

### 【温室効果ガス(二酸化炭素排出量)の削減目標】

	2013(平成25)年度	2023(令和5)年度	
	実績・基準値	目標値	削減目標
CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	7,624	7,252	372
平成25年度比(%)	—	95.1	4.9

### ○ 温室効果ガス排出量の算定

温室効果ガス総排出量の算定は、環境省が2017(平成29)年3月に発行した「温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン」に基づき行う。※2013(平成25)年の排出係数で算定する方法から変更。



## 2 2021(令和3)年度 of 取組状況の把握方法

綾瀬市が管理する公共施設で行う事務事業を対象としていることから、取組状況の把握は「綾瀬市環境マネジメントシステム（あやせEMS）」により、各施設管理主管課を通じて、電気、ガス、灯油などのエネルギーの使用量を集計し、二酸化炭素排出量を推計しました。

## 3 2021(令和3)年度 of 二酸化炭素の排出状況

本計画の削減目標は、2023(令和5)年度までに、2013(平成25)年度比4.9%削減とされていますが、2021(令和3)年度の事務事業から排出された二酸化炭素の総量は、6,583 t-CO<sub>2</sub>となり、基準年度（2013(平成25)年度）と比較すると、1,041 t-CO<sub>2</sub>減少（13.6%減少）という結果になりました。

2013(平成25)年度（基準年度）の二酸化炭素排出量	: 7,624 t-CO <sub>2</sub>
2021(令和3)年度の二酸化炭素排出量	: 6,583 t-CO <sub>2</sub>
基準年度に対する増減率	: △13.6%

### 【二酸化炭素の活動項目別排出状況】

活動項目	2021(令和3)年度					
	使用量	単位	排出係数	排出量	単位	
電気の使用	東京電力(株)など	12,117,222	kWh	0.018~0.556	5,085,445	kg-CO <sub>2</sub>
燃料の使用	ガソリン	52,271	L	2.32	121,269	
	灯油	45,317		2.49	112,839	
	軽油	60,324		2.58	155,636	
	A重油	200		2.71	542	
	液化石油ガス(LPG)	2,825	m <sup>3</sup>	3.00	8,476	
	都市ガス(13A)	492,251		2.23	1,097,720	
	天然ガス(CNG)	673		2.22	1,494	
合 計					6,583,421	

※単位未満四捨五入のため、合計と内訳が一致しない場合があります。

※ガソリン、軽油、LPGは施設と公用車の排出量の合計となります。

※電気の排出係数は、電気事業者により異なります。

#### 4 活動項目別の二酸化炭素排出状況の比較

基準年度（2013(平成25)年度）と、2021(令和3)年度の燃料等の使用量及び二酸化炭素排出量を比較すると、下表のとおりとなりました。（資料編参照P43～）

【燃料等種類別二酸化炭素排出状況の比較】

活動項目	単位	燃料等の使用量		二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )				対基準年度増減率	種類別割合 2021 (R3)年度
		基準年度 2013 (H25)年度	2021 (R3)年度	基準年度 (2013(H25)年度)		2021(R3)年度			
				排出係数	排出量	排出係数	排出量		
電気の使用	東京電力㈱	6,532,590	-	0.531	3,468,805	-	-	-7.7%	77.2%
	東京電力エナジーパートナー㈱	-	6,132,253	-	-	0.447	2,741,117		
	昭和シェル石油㈱	1,427,493	-	0.377	538,165	-	-		
	㈱エネット	3,547,870	1,772,116	0.423	1,500,749	0.373	660,999		
	リエスパワー㈱	-	478,770	-	-	0.556	266,196		
	マイクログリーンエネルギー㈱	-	20,085	-	-	0.344	6,909		
	ゼロワットパワー(株)	-	124,601	-	-	0.018	2,243		
	㈱ホープ	-	137,741	-	-	0.473	65,151		
	㈱V-Power	-	2,315,334	-	-	0.356	824,259		
	㈱リックスボイント	-	827,229	-	-	0.489	404,515		
	東京ガス㈱	-	309,093	-	-	0.369	114,055		
小計		11,507,953	12,117,222	-	5,507,719	-	5,085,445		
燃料の使用	ガソリン	65,788	52,271	2.32	152,627	2.32	121,269	-20.5%	1.8%
	灯油	235,061	45,317	2.49	585,302	2.49	112,839	-80.7%	1.7%
	軽油	68,630	60,324	2.58	177,066	2.58	155,636	-12.1%	2.4%
	A重油	146,200	200	2.71	396,202	2.71	542	-99.9%	0.0%
	液化石油ガス(LPG)	5,837	2,825	3.00	17,511	3.00	8,476	-51.6%	0.1%
	都市ガス(13A)	352,288	492,251	2.23	785,602	2.23	1,097,720	39.7%	16.7%
	天然ガス(CNG)	900	673	2.22	1,998	2.22	1,494	-25.2%	0.0%
小計	-	-	-	2,116,308	-	1,497,976	-29.2%	22.8%	
合計	-	-	-	7,624,027	-	6,583,421	-13.6%	100.0%	

※単位未満四捨五入のため、合計や内訳が一致しない場合があります。

※対基準年度増減率=(2021年度CO<sub>2</sub>排出量-基準年度CO<sub>2</sub>排出量)÷基準年度CO<sub>2</sub>排出量×100

※種類別割合=各燃料の2021年度CO<sub>2</sub>排出量÷2021年度CO<sub>2</sub>総排出量×100

電気について、公園灯及び道路照明灯をLED照明に切り替えましたが、学校の空調設備を電化したことなどにより、使用量が増加しました。一方で、契約の切り替えなどで排出係数の少ない電気事業者から買電していることにより、二酸化炭素排出量は基準年度比7.7%減少しました。

燃料の使用による二酸化炭素排出量は、基準年度比29.2%減少させることができました。燃料の種類別に比較すると、学校の空調設備のほか、学校給食センター設備のエネルギー源転換などにより、排出量は基準年度比でA重油99.9%、液化石油ガス(LPG)51.6%、灯油は80.7%、それぞれ減少させることができました。

また、前述の学校給食センター設備のエネルギー源転換などに伴い、都市ガスの排出量が39.7%増加しましたが、都市ガスはA重油よりも二酸化炭素排出係数が低いエネルギー源となっております。

## 5 今後の取り組み

2021(令和3)年度において、二酸化炭素排出量2013(平成25)年度(基準年度)比4.9%削減の目標を上回る13.6%の削減を達成しました。目標を上回った要因としては、施設改修(公園灯及び道路照明灯のLED化など)や契約の切り替えなどで排出係数の少ない電気事業者から買電していることなどが挙げられます。

国は2050年カーボンニュートラルを宣言し、脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化対策推進法の改正や政府が事務事業に関し温室効果ガスの排出抑制等のため実行すべき措置について定める計画(政府実行計画)の改訂を行いました。

また、市は2022(令和4)年3月にゼロカーボンシティを目指すことを表明しました。今後、脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化対策実行計画の改訂や公共施設への太陽光発電設備設置など取り組みを強化する必要があります。

# あやせ環境教育推進基本計画

—2015(平成27)年度～2023(令和5)年度—

## 2021(令和3)年度 取組結果

### 1 あやせ環境教育推進基本計画—2015(平成27)年度～2023(令和5)年度—の概要

市では、「環境基本計画」の環境の将来像VI「環境を保全・創造するために、市民・市民団体・事業者・市がみんなで協働するまち」の中の基本目標の一つに「環境教育・環境学習を進め、あやせの環境を育む地域の人づくりを進めます」と定めており、あらゆる機会を活用して、子どもから大人までを対象とした環境教育・環境学習を進めることとしています。

本計画は、「環境基本計画」を受け、「環境教育等による環境保全の取り組みの推進に関する法律」第8条に基づき、2015(平成27)年3月に策定し、環境教育・環境学習を進め、あやせの環境を育む地域の人づくりを進めるために、各種取組を推進するものです。

◇ あやせ環境教育推進基本計画の概要は以下のとおりです。

- **計画の位置づけ** 「綾瀬市環境基本条例」第13条に基づき、環境教育及び学習の振興並びに啓発活動の充実を図るとともに、「第2次綾瀬市環境基本計画」に掲げる、環境教育・環境学習を進め、あやせの環境を育む地域の人づくりを進めるための計画とします。
- **対象期間** 2015(平成27)年度～2023(令和5)年度

### 2 2021(令和3)年度の取組状況の把握方法

取組状況の把握は、**行動計画(アクションプラン)**として定めた49項目について、「綾瀬市環境マネジメントシステム(あやせEMS)」により所管課に照会し、取組実績を確認しました。

### 3 2021(令和3)年度の実施結果

アクションプラン49項目のうち33項目を目標どおり実行しました。(資料編参照P48～54)

◎：目標どおり、○：ほぼ目標どおり、

△：一部未実施又は一部未達成、×：未実施又は未達成

#### ◆(1) 人材の育成と活用 4項目：◎1項目、△2項目、×1項目

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、No.3「環境に関する知識を有する人材の活用による講座等の実施」及びNo.4「学校等・地域・事業所等が開催する環境学習会等への講師派遣」について、△：一部未達成となりました。同様に、No.2「地域社会における環境教育を担う人材の育成講座等への参加」について、×：未実施となりました。

#### ◆(2) プログラム等の整備と活用 6項目：◎5項目、○1項目

- No.10「環境教育プログラム作成に伴う、市民・市民団体・事業所の協力」について、環境学習プログラム集に1法人を追加しましたが、目標に達しなかったため、○：ほぼ目標どおりとなりました。

#### ◆(3) 参加の場や機会づくり

37項目：◎25項目、○1項目、△6項目、×5項目

- No.45「カワセミ新聞の発行1回」の実績は代替措置として市広報紙での周知となり、○：ほぼ目標どおりとなりました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止などのため、6項目について△：一部未実施又は未達成、5項目について×：未実施となりました。

#### ◆(4) 情報提供と相談体制の整備 2項目：◎2項目

- すべての項目を達成することができました。引き続き情報提供と相談体制の整備を推進します。

#### 4 今後の取り組み

2021(令和3)年度は、アクションプラン49項目中8項目が「一部未実施又は一部未達成」、6項目が「未実施又は未達成」となりました。主な要因としては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントや講座などを実施できなかったことが挙げられます。コロナ禍で実施可能な手法を模索し、啓発活動を継続する必要があります。

また、市立小・中学校における行動計画についても、引き続き、推進する必要があります。

さらに、「綾瀬市環境学習プログラム集」の内容を定期的に更新し、情報提供することで、環境保全の取り組みへのきっかけづくりを推進する必要があります。



**あやせの緑と水をみんなで育み、環境にやさしい暮らしを实践し、安全なまちづくりを進める  
～あやせの環境文化と持続可能な社会の形成をめざして～  
2021(令和3)年度 環境指標結果**

<b>環境の将来像 I</b>	10指標
-----------------	------

○	5指標
△	5指標
×	0指標

※豊かな森と水に人々がふれあい、多様な生きものが生息するまち(自然共生社会の構築)

基本目標 ① 緑と水のネットワークをつくり、生物の多様性を守り、育みます【動植物】

指標(成果指標)の例		2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
1	1	あやせ生物多様性行動指針の 策定と推進	2015(平成27)年度まで に策定 その後指針に基づいて 推進	推進	未策定 (2017(平成29)年度の環 境施策調整会議において 策定しないと決定)	△
2	2	長峰の森等生物生育・生息地の 指定	2箇所(R2)以上	2箇所(R2)以上	調整	○
3	3	生物多様性行動戦略に関する調 査・研究	調査・研究	調査・研究	調査・研究	○

基本目標 ② 水辺の斜面林や森を守り、緑化を進め、自然とのふれあいを豊かにします【市民】

指標(成果指標)の例		2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
4	4	緑被率	33.7%(R2) を維持	33.7%(R2) を維持	37.11%(H27)	○
5	5	緑地の確保	434.3ha(R2) 以上	434.3ha(R2) 以上	408.5ha	△

基本目標 ③ カワセミなどが飛来し、ホタルが飛ぶ水に親しめる場をつくります【市民】

指標(成果指標)の例		2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
6	6	湧水の整備箇所	1箇所	1箇所	調整	△
7	7	水辺環境の整備への満足度	50%(R2)以上	50%(R2)以上	55.0%	○

基本目標 ④ 環境にやさしい農業を進め、ふれあい豊かな農地を守り、育みます【農地】

指標(成果指標)の例		2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
8	8	農用地面積	132ha(R2) の維持	132ha(R2) の維持	148haの維持	○
9	9	市内農業体験農園利用者数	300人(R2) 以上	300人(R2) 以上	249人	△
10	10	食育に関心のある人の割合	70%(R2)以上	70%(R2)以上	63.5%(H30)	△

<b>環境の将来像 II</b>	9指標
------------------	-----

○	9指標
△	0指標
×	0指標

※生活環境の保全・改善をはかり、みんなが安心して暮らせるまち(生活環境の保全・改善)

基本目標 ① 富士山や大山の景観が楽しめる、空気がきれいなまちにします【大気】

		指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
11	1	大気の汚染に係る環境基準	環境基準の達成維持 及び改善	光化学オキシダントを除く 各項目とも環境基準値以 内	調査実施	○
12	2	有害大気汚染物質に係る 環境基準	環境基準の達成維持 及び改善	各項目とも環境基準値 以内	調査実施	○
13	3	ダイオキシン類に係る 環境基準	環境基準の達成維持 及び改善	各項目とも環境基準値 以内	調査実施	○

基本目標 ② ささまざまな魚が棲み、きれいな水が流れる川を守ります【河川】

		指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
14	4	河川水質の環境基準 (生活環境項目)	環境基準の達成維持 及び改善	各項目とも概ね環境基 準値以内	調査実施	○
15	5	地下水の水質汚濁に係る 環境基準	環境基準の達成維持 及び改善	各項目とも環境基準値 以内	調査実施	○
16	6	ダイオキシン類に係る 環境基準	環境基準の達成維持 及び改善	各項目とも環境基準値 以内	調査実施	○
17	7	生活排水処理率	98.6%(R3) 以上	98.6%	99.7%	○

基本目標 ③ 航空機騒音が少なく、静かで、安らぎのある、住み良いまちにします【騒音】

		指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
18	8	航空機騒音に係る環境基準	環境基準の達成	環境基準値以内	調査実施	○
19	9	騒音に係る環境基準	環境基準の達成維持 及び改善	環境基準値以内	調査実施	○

<b>環境の将来像Ⅲ</b>	11指標
----------------	------

○	4指標
△	7指標
×	0指標

※歴史・文化資源を活かし、環境と共生するまち(文化・都市環境の形成)

基本目標 ① 大切な財産である歴史・文化資源を守り、伝えます【文化財】

		指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
20	1	市内指定文化財件数	15件(R2)以上	15件(R2)以上	15件	○
21	2	文化財保護啓発事業の開催数	5事業	5事業	10事業	○

基本目標 ② 都市公園など市街地の緑を増やし、うるおいのある景観をつくります【景観】

		指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
22	3	市民一人当たりの公園面積	8.1㎡(R2)以上	8.1㎡(R2)以上	6.84㎡	△
23	4	市内の緑と公園に満足している 市民の割合	52%(R2)以上	52%(R2)以上	56.6%	○



基本目標 ③ 人と環境にやさしい交通体系を整備します【交通】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
24	5	公共交通機関(バス) 利用満足度	50%(R2)以上	50%(R2)以上	46.5% (H30)	△
25	6	路線バス利用者数	12,700千人(R2)以上	12,700千人(R2)以上	8,147千人 (R02)	△

基本目標 ④ オープンスペースの確保など環境面から地域の防災性を高めます【防災】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
26	7	緑地の確保【基本目標 I -2】	434.3ha(R2) 以上	434.3ha(R2) 以上	408.5ha	△
27	8	農用地面積【基本目標 I -4】	132ha(R2) の維持	132ha(R2) の維持	148haの維持	○

基本目標 ⑤ ごみが散乱しないきれいなまちにします【不法投棄】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
28	9	まち美化マナー宣言登録者数	累計2,000人(R2)以上	累計2,000人(R2)以上	1,153人	△
29	10	環境衛生対策の満足度	80%(R2)以上	80%(R2)以上	63.6%	△
30	11	ポイ捨て等投棄防止パトロール 用ビブスの貸与	累計7件	累計5件	累計2件	△

<b>環境の将来像Ⅳ</b>	5指標	○	1指標
		△	4指標
		×	0指標

ごみの減量化や3Rが進められ、資源が大切に利用されるまち(循環型社会の構築)

基本目標 ① 生活や事業によるごみを減らし、適正に処理します【ごみ】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
31	1	市民1人1日あたりの家庭からの ごみ排出量	662g/人・日(R3)以下	662g/人・日 以下	651g/人・日	○
32	2	事業系ごみの減量化(排出量)	2,562t(R3) 以下	2,562t 以下	3,813t	△
33	3	焼却処理されるごみ量	15,000t(R3) 以下	15,000t 以下	18,290t	△
34	4	市民1人1日あたりの家庭可燃ご み量	400g/人・日(R1)以下	400g/人・日(R1)以下	451g/人・日	△

基本目標 ② 資源を大切に、再使用や再生利用を進めます【リサイクル等】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価	
35	5	リサイクル率	40%(R3)以上	40%以上	29.3%	△

<b>環境の将来像Ⅴ</b>	2指標	○	2指標
		△	0指標
		×	0指標

※地球温暖化防止のために、みんなで省エネや創エネを進めるまち(低炭素社会の構築)

基本目標 ① 電気・ガスなどの省エネルギーやエネルギーの有効利用を進めます【省エネ】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
36	1 地球にやさしい生活を実践している市民の割合	75%(R2)以上	75%(R2)以上	76.2% (H28)	○

基本目標 ② 太陽光発電など再生可能エネルギーの活用を進めます【創エネ】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
37	2 補助金助成により設置された住宅用太陽光発電設備の出力	4,300kW 以上	2,600kW 以上	・2021(令和3)年度: 324.03kW ・累計:5396.14kW	○

<b>環境の将来像VI</b>	7指標	○	4指標
		△	3指標
		×	0指標

※環境を保全・創造するために市民・市民団体・事業者・市がみんなで協働するまち(協働社会の構築)

基本目標 ① 環境教育・環境学習を進め、あやせの環境を育む地域の人づくりを進めます【育成】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
38	1 (仮称)あやせ環境教育推進基本計画の策定と推進	2014(平成26)年度策定その後計画に基づき推進	推進	推進	○
39	2 環境学習プログラム集の活用	累計7件	累計4件	累計3件	△
40	3 あやせエコっと21学童編(応募者数)	累計1,000人以上	累計800人	累計1,001人	○

基本目標 ② 地球環境を守るため、市民・市民団体・事業者・市が協働して取り組みます【4者】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
41	4 あやせエコっと21家庭編(応募家庭数)	1,000家庭以上	880家庭以上	・節電:89世帯 ・LED電球交換:15世帯 ・家電買換え:11世帯 ・再配達防止:46世帯 計161世帯	△

基本目標 ③ 事業者自らが環境意識を高め、環境にやさしい事業活動を進めます【事業者】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
42	5 あやせエコっと21事業所(登録事業所)※	100事業所	100事業所	2021(令和3)年度: 1事業所 累計:49事業所	△

基本目標 ④ 環境情報の整備と発信など、環境情報の共有化を進めます【情報】

	指標(成果指標)の例	2023(令和5)年度 目標値	2021(令和3)年度 目標値	2021(令和3)年度 実績	評価
43	6 環境報告書の発行	年1回	年1回	2月に発行	○
44	7 環境情報の発行	年1回	年1回	8月に発行	○

※行動計画、教育計画で目標値を見直しています。

【 資料編 】

(2) 第4期綾瀬市環境行動計画

環境の将来像 I				総合評価	
豊かな森と水に人々がふれあい、多様な生きものが生息するまち (自然共生社会の構築)					
※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」					
総合評価は、◎12項目、△1項目、×1項目となりました。				◎	12
				○	0
				△	1
				×	1
基本目標 ① 緑と水のネットワークをつくり、生物の多様性を守り、育みます				評価	
全4項目のうち、◎3項目、△1項目となりました。				◎	3
				○	0
				△	1
				×	0
行動内容	2021(R3)年度 目標/評価	取組実績	評価		
方針(1)綾瀬の生物を知る、生物多様性を守り、育む					
1	1	生物多様性行動戦略策定 に向けた調査の実施	調査実施 ◎	2021：県計画の情報収集	◎
方針(2)カワセミやホタルなど綾瀬に生育・生息する生物を調べ、健全な生態系を育む					
2	2	生態系被害防止外来種の情報収集	情報収集 ◎	2021：情報収集	◎
3	3	特定外来生物駆除の推進	アライグマ捕獲 頭数 年120頭以上 △	2021：82頭	△
方針(3)都市に隣接した良好な里地里山の良好な生物生息環境を育み、つなぐ					
4	4	目久尻川の多自然型護岸 整備及びビオトープを念 頭においた公園整備	保全及び指 定準備 ◎	2021：ビオトープを念頭においた公園整備 内容の情報収集を行った	◎
基本目標 ② 水辺の斜面林や森を守り、緑化を進め、自然とのふれあいを豊かにします				評価	
全4項目のうち、◎4項目となりました。				◎	4
				○	0
				△	0
				×	0
行動内容	2021(R3)年度 目標/評価	取組実績	評価		
方針(2) 水辺の斜面林など里地里山環境を保全・再生する					
5	1	里山再生と持続可能な森 づくり	緑地保全を 累計 3か 所 以上指 定 ◎	2021：森林保全に関する情報収集を行った	◎

方針(3) 身近な緑をつくり、育てる					
6	2	緑地及び樹木の管理のための補助	緑地保全協定の締結に努める ◎	2021：緑地保全協定を締結 (42箇所)に補助を実施 ◎	
7	3	緑地保全地区の確保	緑地保全協定の締結に努める ◎	2021：緑地保全協定を締結 (延べ113,746㎡) ◎	
8	4	生垣奨励事業の推進	啓発年1回以上 ◎	2021：広報あやせで周知を実施 (8/15号) ◎	
基本目標③ カワセミなどが飛来し、ホテルが飛ぶ水に親しめる場をつくります 行動内容は設定しないが環境教育推進基本計画アクションプラン等により進行管理を実施。				評価	
基本目標④ 環境にやさしい農業を進め、ふれあい豊かな農地を守り、育みます				評価	
全6項目のうち、◎5項目、×1項目となりました。 未実施となったNo.12-4「農地を通じた緑とふれあい場としての収穫祭の開催」について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としています。				◎	5
				○	0
				△	0
				×	1
行動内容	2021(R3)年度 目標/評価	取組実績	評価		
方針(1) 農地を保全し、農地の環境保全機能を向上する					
9	1	若手農業者、新規就農者の確保	1人以上 ◎	2021：1人 ◎	
10	2	農業ボランティア活動の推進	年1回以上 (延べ320人) ◎	2021：援農ボランティア養成講座(10回、 延べ60人)、援農ボランティア派遣(339 人) ◎	
11	3	農用地利用集積制度の活用	利用斡旋40 件以上 ◎	2021：79件 ◎	
方針(2) 土と農と食とのふれあいを高める					
12	4	農地を通じた緑とふれあい場としての収穫祭の開催	年1回以上 (30,000人以上) (3事業者以上) ×	2021：新型コロナウイルスの感染拡大防止 のため中止 ×	

13	5	学校給食への市内農畜産物の供給	20%以上 (品数)	2021 : 52%	◎
			◎		
14	6	市民ふれあい農園の整備	6箇所以上の 維持	2021 : 市内6箇所のふれあい農園を整備、 維持運営	◎
			◎		
<b>環境の将来像Ⅱ</b> 生活環境の保全・改善をはかり、みんなが安心して暮らせるまち (生活環境の保全・改善) <small>※目標どおり「◎ : 100%」、ほぼ目標どおり「○ : 80%」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」</small>					総合評価
行動内容を設定しないため、評価なし。					
基本目標 ① 富士山や大山の景観が楽しめる、空気がきれいなまちにします					評価
行動内容は設定しないが、指標の目標値の進行管理は担当課で実施。					
基本目標 ② さまざまな魚が棲み、きれいな水が流れる川を守ります					評価
行動内容は設定しないが、指標の目標値の進行管理は担当課で実施。					
基本目標 ③ 航空騒音が少なく、静かで、安らぎのある、住みよいまちにします					評価
行動内容は設定しないが、指標の目標値の進行管理は担当課で実施。					
<b>環境の将来像Ⅲ</b> 歴史・文化資源を活かし、環境と共生するまち (文化・都市環境の形成) <small>※目標どおり「◎ : 100%」、ほぼ目標どおり「○ : 80%」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」</small>					総合評価
総合評価は、◎6項目となりました。					◎ 6 ○ 0 △ 0 × 0
基本目標 ① 大切な財産である歴史・文化資源を守り、伝えます					評価
全1項目のうち、◎1項目となりました。					◎ 1 ○ 0 △ 0 × 0
行動内容			2021 (R3) 年度 目標/評価	取組実績	評価
方針(2) 綾瀬の歴史・文化とふれあい、知る					
20	1	癒しの音風景の検討・発見	研究	2021 : 先進自治体取組例の調査研究	◎
			◎		

基本目標 ② 都市公園など市街地の緑を増やし、うるおいのある景観をつくります				評価	
全1項目のうち、◎1項目となりました。				◎	1
				○	0
				△	0
				×	0
行動内容		2021(R3)年度 目標/評価	取組実績		評価
方針(2) 良好な街並みをつくる					
21	1	景観形成重点地区の指定 に向けた事業の実施	検討	2021：景観形成重点地区の指定したことによる 条例改正を実施	◎
			◎		
基本目標 ③ 人と環境にやさしい交通体系を整備します				評価	
全4項目のうち、◎4項目となりました。				◎	4
				○	0
				△	0
				×	0
行動内容		2021(R3)年度 目標/評価	取組実績		評価
方針(2) 環境にやさしい交通利用をすすめる					
22	1	バス乗り換え拠点の整備	駐輪場1箇所	2021：駐輪場の環境整備（放置自転車撤去等） を実施	◎
			◎		
23	2	コミュニティバスの利用 促進	啓発年1回 以上	2021：広報あやせ等で周知を実施	◎
			◎		
方針(3) 安全で環境負荷の少ない道をつくる					
24	3	市道のバリアフリー化	推進	2021：市道325号線を約230m整備	◎
			◎		
25	4	自転車・歩行者道の整備	推進	2021：市道325号線を約230m整備	◎
			◎		
基本目標 ④ オープンスペースの確保など環境面から地域の防災性を高めます				評価	
行動内容は設定しないが、環境教育推進基本計画アクションプラン等により進行管理を実施。				/	
基本目標 ⑤ ごみが散乱しないきれいなまちにします				評価	
行動内容は設定しないが、指標の目標値の進行管理は担当課で実施。				/	

環境の将来像Ⅳ				総合評価	
ごみの減量化や3Rが進められ、資源が大切に利用されるまち (循環型社会の構築)					
※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」					
総合評価は、◎4項目、○1項目、△3項目となりました。				◎	4
				○	1
				△	3
				×	0
基本目標① 生活や事業によるごみを減らし、適正に処理します				評価	
全4項目のうち、◎3項目、○1項目となりました。				◎	3
				○	1
				△	0
				×	0
行動内容		2021(R3)年度 目標/評価	取組実績		評価
方針(1) ごみの発生抑制と減量化を進める					
26	1	生ごみ処理容器購入費助成	年30基以上	2021：114基	◎
			◎		
27	2	家庭系ごみの減量化 (平成27年度比)	3%削減	2021：2.55%減	○
			○		
28	3	プラスチック資源循環に 向けた事業の検討	検討	2021：情報収集を実施	◎
			◎		
方針(2) 廃棄物の適正処理を進める					
29	4	中間処理施設での搬入物 検査、環境測定の実施	年1回以上	2021：高座清掃施設組合ダイオキシン立会い、搬入物検査立会い	◎
			◎		
基本目標② 資源を大切にし、再使用や再生利用を進めます				評価	
全4項目のうち、◎1項目、△3項目となりました。				◎	1
				○	0
				△	3
				×	0
行動内容		2021(R3)年度 目標/評価	取組実績		評価
方針(1) 循環型社会の構築を進める					
31	1	リサイクルプラザの循環 型社会構築に向けた拠点 としての活用と活性化	事業4回以上	2021：2回（上半期の事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）	△
			△		

方針(2) 資源の再使用・再生利用を進める				
32	2	ツカエルフェアの開催	年2回以上 △	2021：1回（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1回中止） △
33	3	ごみのリサイクル（本庁舎）	80%以上 ◎	2021：85% ◎
34	4	木製家具等のRPF化	RPF化可能なもの100%実施 △	2021：人員が確保できず、一部未実施 △
<b>環境の将来像V</b> 地球温暖化防止のために、みんなで省エネや創エネを進めるまち（低炭素社会の構築） <small>※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」</small>				総合評価
総合評価は、◎15項目、○1項目、△1項目、×2項目となりました。				◎ 15 ○ 1 △ 1 × 2
基本目標① 電気・ガスなどの省エネルギーやエネルギーの有効利用を進めます				評価
全13項目のうち、◎10項目、○1項目、△1項目、×1項目となりました。 未達成となったNo. 36-2「市役所の電気使用量の削減」については、電気使用量が増加した要因として、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、換気を行いつつ空調を使用したことによる空調効率の低下などが挙げられます。				◎ 10 ○ 1 △ 1 × 1
行動内容	2021(R3)年度 目標/評価	取組実績	評価	
方針(2) 省エネを進める				
35	1	電気自動車の導入補助	10件以上 ◎	2021：10件 ◎
36	2	市役所の電気使用量の削減（平成25年度比）	2%削減 ×	(2013：1,427,493kWh) 2021：1,461,774kWh(約2.4%増) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、換気を行いつつ空調を使用しているため。 ×
37	3	市役所の照明LED化の研究	研究 ◎	2021：研究を実施 ◎
38	4	事業所が取り組む省エネ活動の紹介	累計3事業所以上 ◎	2021：エコっと21（事業所編）登録事業所活動報告を環境報告書内に掲載 ◎
39	5	市民・事業所でのクリーンエネルギーカーや燃費基準適合車の導入促進（電気自動車導入補助）	導入補助10件以上 ○	2021：9件 ○



方針(3) 低炭素型都市づくりを進める

40	6	目久尻川の水辺を活かした親水公園（クールスポット）の整備	目久尻川親水公園の用地買取	2016：詳細設計・検討会を実施。用地については5回交渉を行なったが、地権者の同意を得られず。 2017：地権者と調整（4回） 2018：地権者と調整（1回） 2019：引き続き交渉に向け準備 2020：引き続き交渉に向け準備 2021：引き続き交渉に向け準備	△
			△		
41	7	歩道など歩行者空間の整備	推進	2021：市道325号線を約230m整備	◎
			◎		
42	8	自転車走行ゾーンの検討と整備	推進	2016：市道1号線（工事完了） 2017：市道116号線（工事完了） 2019：市道20号線（工事完了）	◎
			◎		
43	9	透水性舗装の促進	推進	2021：市道325号線を約460㎡整備	◎
			◎		

方針(4) 蓄エネなどによるエネルギーの有効利用を進める

44	10	スマートエネルギー設備導入補助	70件以上	2021：93件	◎
			◎		
45	11	事業所における省エネ診断などの促進	累計3事業所以上	2016：さがみ野工業団地協同組合対象省エネ講座(11月)(10社) 2017：商工会対象省エネ講座(3月)(8社) 2018：実績なし 2019：広報あやせで周知を実施(EMS) 2020：広報あやせで周知を実施(EMS) 2021：広報あやせで周知を実施(EMS)	◎
			◎		
46	12	事業所におけるEMS(エネルギーマネジメントシステム)導入の普及・支援	啓発年1回以上	2021：事業所のEMS導入促進を掲載（6/1号広報）、エコっと21（事業所編）登録事業所活動報告を環境報告書内に掲載	◎
			◎		
47	13	事業活動温暖化対策計画届出制度の普及	啓発年1回以上	2021：広報あやせで周知を実施	◎
			◎		

基本目標② 太陽光発電など再生可能エネルギーの活用を進めます				評価	
全6項目のうち、◎5項目、×1項目となりました。				◎	5
				○	0
				△	0
				×	1
行動内容	2021 (R3) 年度 目標/評価	取組実績	評価		
方針(1) 太陽光など再生可能エネルギーの活用を進める					
48	1	住宅用太陽光発電設備設置補助など、太陽光発電設備の設置・導入の促進・支援	助成50件以上	2021 : 58件	◎
			◎		
49	2	共同住宅用太陽光発電設備設置補助など、太陽光発電設備の設置・導入の促進・支援	助成1件以上	2021 : 1件	◎
			◎		
50	3	事業者用太陽光発電設備設置補助など、太陽光発電設備の設置・導入の促進・支援	助成1件以上	2021 : 0件	×
			×		
51	4	下水道汚泥減量化・消化ガス発電事業の導入推進	導入推進	2021 : 事業契約を締結し、詳細設計協議を行った。	◎
			◎		
52	5	風力など未利用エネルギーに関する情報の収集と提供	情報収集	2021 : 情報収集を実施	◎
			◎		
53	6	事業所での未利用エネルギー活用の検討	情報収集	2021 : 情報収集を実施	◎
			◎		

環境の将来像VI				総合評価	
環境を保全・創造するために市民・市民団体・事業者・市がみんなで協働するまち (協働社会の構築)					
※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」					
総合評価は、◎1項目、△1項目となりました。				◎	1
				○	0
				△	1
				×	0
基本目標① 環境教育・環境学習を進め、あやせの環境を育む地域の人づくりを進めます				評価	
行動内容は設定しないが、環境教育推進基本計画アクションプラン等により進行管理を実施。				/	
基本目標② 地球環境を守るため、市民・市民団体・事業者・市が協働して取り組みます				評価	
全1項目のうち、◎1項目となりました。				◎	1
				○	0
				△	0
				×	0
行動内容		2021(R3)年度 目標/評価	取組実績		評価
方針(3) 環境交流(環境イベントの実施などによる交流)と連携を深め、協働を進める					
55	1	環境学習拠点としての活用	事業実施 年4回以上 ◎	2021:16回	◎
基本目標③ 事業者自らが環境意識を高め、環境にやさしい事業活動を進めます				評価	
全1項目のうち、△1項目となりました。				◎	0
				○	0
				△	1
				×	0
行動内容		2021(R3)年度 目標/評価	取組実績		評価
方針(2) 事業活動における環境対策を進める					
56	1	あやせエコっと21(事業所編)への参加促進	80事業所以上 △	2021:49事業所	△
基本目標④ 環境情報の整備と発信など、環境情報の共有化を進めます				評価	
環境教育推進基本計画アクションプランにより進行管理を実施。				/	

※環境指標から目標値を見直しています。

(空ページ)

【資料編】(3)第3次綾瀬市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)

資料 削減計画内訳達成度

施設名	2021(令和3)年度二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )								2021年度 排出量	2013年度 基準年度 排出量	2013→2021年度比較	
	A重油	灯油	都市 ガス	ガソ リン	軽油	LP ガス	天然 ガス	電力			増減率 %	増減量 kg-CO <sub>2</sub>
本庁舎(公共資産課)	0	0	231,996	0	0	0	0	653,413	885,409	798,593	11%	86,816
綾北福祉会館(福祉総務課)	0	0	18,369	0	0	0	0	11,615	29,984	23,436	27.9%	6,548
もみの木園(障がい福祉課)	0	0	0	0	0	1,272	0	12,304	13,576	23,085	-41.2%	-9,509
本蓼川墓園(高齢介護課)	0	0	0	0	0	0	0	2,339	2,339	3,300	-29.1%	-960
大上保育園(保育課)	0	0	29,206	0	0	0	0	34,908	64,114	49,406	29.8%	14,708
綾南保育園(保育課)	0	0	26,653	0	0	0	0	27,341	53,994	50,235	7.5%	3,759
旧保健医療センター	0	0	0	0	0	0	0	6,909	6,909	54,013	-87.2%	-47,104
寺尾児童館(子ども未来課)	0	0	0	0	0	3	0	3,184	3,187	3,731	-14.6%	-544
小園児童館(子ども未来課)	0	0	0	0	0	33	0	5,561	5,594	2,127	163.0%	3,467
ながぐつ児童館(子ども未来課)	0	0	4,208	0	0	0	0	7,755	11,963	6,226	92.1%	5,737
リサイクルプラザ	0	498	52,358	0	0	0	0	2,243	55,099	111,152	-50.4%	-56,053
市内公園(みどり公園課)	0	0	0	186	0	0	0	87,751	87,937	170,269	-48.4%	-82,332
道路照明灯(道路管理課)	0	0	0	0	0	0	0	173,780	173,780	659,201	-73.6%	-485,421
道路補修(道路管理課)	542	0	0	0	0	72	0	0	614	767	-19.9%	-153
浄水管理センター(下水道課)	0	0	0	0	0	111	0	1,398,853	1,398,964	1,537,470	-9.0%	-138,506
上土棚中継ポンプ場(下水道課)	0	0	0	0	0	0	0	74,372	74,372	84,917	-12.4%	-10,545
マンホールポンプ(下水道課)	0	0	0	0	0	0	0	40,290	40,290	38,853	3.7%	1,437
流量計2基(下水道課)	0	0	0	0	0	0	0	21	21	25	-15.8%	-4
消防本部(消防総務課)	0	0	5,098	0	0	0	0	105,326	110,424	81,994	34.7%	28,430
消防北分署(消防総務課)	0	0	0	0	0	2,295	0	27,905	30,200	21,733	39.0%	8,467
消防南分署(消防総務課)	0	0	0	0	0	2,043	0	35,709	37,752	43,116	-12.4%	-5,364
中央分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	0	0	1,454	1,454	1,232	18.0%	222
綾北分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	0	0	1,104	1,104	1,493	-26.0%	-389
寺尾分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	0	0	1,034	1,034	1,176	-12.1%	-142
早園分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	9	0	922	931	1,095	-15.0%	-164
綾西分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	0	0	1,285	1,285	1,297	-0.9%	-12
綾南分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	12	0	0	863	875	1,389	-37.0%	-514
綾瀬小学校	0	0	51,598	37	0	0	0	123,483	175,117	118,574	47.7%	56,544
綾北小学校	0	1,023	0	70	0	2	0	77,592	78,687	62,757	25.4%	15,930
綾西小学校	0	486	72,977	81	0	23	0	80,561	154,127	112,918	36.5%	41,208
早園小学校	0	550	4	70	0	0	0	70,283	70,907	52,935	34.0%	17,973
綾南小学校	0	767	4	114	0	0	0	74,067	74,952	58,637	27.8%	16,315
天台小学校	0	550	13	35	0	0	0	88,354	88,952	57,800	53.9%	31,152
北の台小学校	0	478	0	132	0	24	0	80,397	81,032	152,139	-46.7%	-71,108
落合小学校	0	299	0	86	0	6	0	70,867	71,257	108,848	-34.5%	-37,591
土棚小学校	0	1,325	9	35	0	0	0	79,256	80,624	112,544	-28.4%	-31,920
寺尾小学校	0	18,969	0	42	0	18	0	81,986	101,014	119,919	-15.8%	-18,905
綾瀬中学校	0	82,379	0	186	0	52	0	86,006	168,623	158,650	6.3%	9,973
綾北中学校	0	443	0	162	0	30	0	125,356	125,992	229,196	-45.0%	-103,204
城山中学校	0	642	0	93	0	9	0	94,924	95,668	181,165	-47.2%	-85,497
北の台中学校	0	1,855	0	209	0	89	0	115,350	117,503	178,666	-34.2%	-61,162
春日台中学校	0	1,942	0	139	0	12	0	101,664	103,757	135,470	-23.4%	-31,712
学校給食センター	0	0	321,691	0	0	0	0	114,635	436,326	565,573	-22.9%	-129,247
教育支援教室(教育研究所)	0	0	0	0	0	0	0	2,541	2,541	2,722	-6.6%	-181
文化財収蔵庫(生涯学習課)	0	134	0	0	0	3	0	1,257	1,394	2,732	-49.0%	-1,337
市民スポーツセンター(スポーツ課)	0	0	68,178	0	0	0	0	266,196	334,374	359,020	-6.9%	-24,646
市民文化センター(文・中・図・高福含む)	0	0	155,268	0	0	0	0	408,658	563,926	509,667	10.6%	54,259
中村地区センター	0	0	0	0	0	6	0	13,508	13,514	18,429	-26.7%	-4,915
早園地区センター	0	0	0	0	0	21	0	5,377	5,398	5,462	-1.2%	-64
吉岡地区センター	0	0	0	0	0	39	0	7,147	7,186	9,946	-27.7%	-2,760
綾南地区センター	0	0	0	0	0	0	0	12,218	12,218	31,940	-61.7%	-19,722
北の台地区センター	0	498	0	0	0	6	0	13,452	13,956	29,621	-52.9%	-15,665
寺尾いずみ会館	0	0	15,483	0	0	0	0	33,754	49,237	73,947	-33.4%	-24,710
南部ふれあい会館	0	0	44,118	0	0	0	0	43,340	87,458	74,040	18.1%	13,418
神崎遺跡資料館	0	0	0	0	0	0	0	6,861	6,861	-	皆増	6,861
綾西高齢者憩いの家	0	0	0	0	0	0	0	2,476	2,476	-	皆増	2,476
保健福祉プラザ	0	0	488	0	0	0	0	85,638	86,127	-	皆増	86,127
公共資産課管理公用車	0	0	0	56,977	4,211	0	0	0	61,187	99,243	-38.3%	-38,055
リサイクルプラザ管理公用車	0	0	0	5,366	103,151	2,286	1,494	0	112,297	131,021	-14.3%	-18,724
道路管理課管理公用車	0	0	0	3,292	9,838	0	0	0	13,130	17,721	-25.9%	-4,591
消防総務課管理公用車	0	0	0	53,959	38,437	0	0	0	92,395	81,394	13.5%	11,001
合計	542	112,839	1,097,720	121,269	155,636	8,476	1,494	5,085,445	6,583,421	7,624,027	-13.6%	-1,040,606

※・小数点以下は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合があります。

2013(平成25)年度比・2023(令和5)年度増減率(削減目標)	-4.9%
2023(令和5)年度総排出量(目標値)	7,252,729

# 参考資料

## 活動項目別・施設別使用量及び二酸化炭素排出量

※ 単位未満四捨五入のため、合計や内訳が一致しない場合があります。

### 【ガソリン】

二酸化炭素排出係数： 2.32

施設名	使用量 (L)			二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )			
	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	対基準年度 増減率
市内公園 (みどり公園課)	379	80	-299	880	186	-694	-78.9%
小学校10校	322	302	-20	748	701	-47	-6.3%
中学校5校	181	340	159	419	789	369	88.0%
公用車	64,905	51,549	-13,356	150,580	119,594	-30,986	-20.6%
合計	65,788	52,271	-13,517	152,627	121,269	-31,359	-20.5%

### 【灯油】

二酸化炭素排出係数： 2.49

施設名	使用量 (L)			二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )			
	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	対基準年度 増減率
小園児童館 (こども未来課)	40	0	-40	100	0	-100	-100.0%
リサイクルプラザ	243	200	-43	605	498	-107	-17.7%
小学校10校	86,553	9,818	-76,735	215,517	24,447	-191,070	-88.7%
中学校5校	141,814	35,045	-106,769	353,117	87,262	-265,855	-75.3%
文化財収蔵庫 (生涯学習課)	90	54	-36	224	134	-90	-40.0%
地区センター2館	6,321	200	-6,121	15,739	498	-15,241	-96.8%
合計	235,061	45,317	-189,744	585,302	112,839	-472,462	-80.7%

### 【都市ガス】

二酸化炭素排出係数： 2.23

施設名	使用量 (m <sup>3</sup> )			二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )			
	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	対基準年度 増減率
本庁舎 (公共資産課)	116,784	104,034	-12,750	260,428	231,996	-28,433	-10.9%
綾北福祉会館 (福祉総務課)	4,744	8,237	3,493	10,579	18,369	7,789	73.6%
大上保育園 (保育課)	8,916	13,097	4,181	19,883	29,206	9,324	46.9%
綾南保育園 (保育課)	10,293	11,952	1,659	22,953	26,653	3,700	16.1%
ながつ児童館 (こども未来課)	285	1,887	1,602	636	4,208	3,572	562.1%
リサイクルプラザ	22,040	23,479	1,439	49,149	52,358	3,209	6.5%
消防本部 (消防総務課)	-	2,286	2,286	-	5,098	5,098	皆増
小学校6校	47,733	55,877	8,144	106,445	124,606	18,161	17.1%
学校給食センター	-	144,256	144,256	-	321,691	321,691	皆増
市民スポーツセンター (スポーツ課)	35,138	30,573	-4,565	78,358	68,178	-10,180	-13.0%
市民文化センター (文・中・図・高福含む)	77,290	69,627	-7,663	172,357	155,268	-17,088	-9.9%
寺尾いずみ会館	15,281	6,943	-8,338	34,077	15,483	-18,594	-54.6%
南部ふれあい会館	13,784	19,784	6,000	30,738	44,118	13,380	43.5%
保健福祉プラザ	-	219	219	-	488	488	皆増
合計	352,288	492,251	139,963	785,602	1,097,720	312,117	39.7%

## 【軽油】

二酸化炭素排出係数：2.58

施設名	使用量 (L)			二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )			
	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	対基準年度 増減率
市内公園 (みどり公園課)	119	0	-119	307	0	-307	-100.0%
公用車	68,511	60,324	-8,187	176,759	155,636	-21,123	-11.9%
合計	68,630	60,324	-8,306	177,066	155,636	-21,430	-12.1%

## 【A重油】

二酸化炭素排出係数：2.71

施設名	使用量 (L)			二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )			
	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	対基準年度 増減率
道路補修 (道路管理課)	200	200	0	542	542	0	0.0%
学校給食センター	146,000	0	-146,000	395,660	0	-395,660	-100.0%
合計	146,200	200	-146,000	396,202	542	-395,660	-99.9%

## 【LPガス】

二酸化炭素排出係数：3.00

施設名	使用量 (m <sup>3</sup> )			二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )			
	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	対基準年度 増減率
もみの木園 (障がい福祉課)	417	424	7	1,251	1,272	21	1.7%
旧保健医療センター	56	0	-56	169	0	-169	-100.0%
児童館2館	16	12	-4	49	36	-13	-25.9%
道路補修 (道路管理課)	75	24	-51	225	72	-153	-67.9%
浄水管理センター (下水道課)	47	37	-10	141	111	-30	-21.3%
消防本部 (消防総務課)	1,644	0	-1,644	4,932	0	-4,932	-100.0%
消防北分署 (消防総務課)	812	765	-47	2,437	2,295	-142	-5.8%
消防南分署 (消防総務課)	712	681	-31	2,137	2,043	-94	-4.4%
分団6車庫 (消防総務課)	10	7	-3	30	21	-9	-29.3%
小学校6校	54	24	-30	162	73	-90	-55.3%
中学校5校	124	64	-59	371	192	-178	-48.1%
学校給食センター	1,707	0	-1,707	5,121	0	-5,121	-100.0%
適応指導教室 (教育研究所)	2	0	-2	6	0	-6	-100.0%
文化財収蔵庫 (生涯学習課)	2	1	-1	6	3	-3	-50.0%
市民スポーツセンター (スポーツ課)	46	0	-46	138	0	-138	-100.0%
地区センター5館	99	24	-75	296	72	-224	-75.7%
小計	5,823	2,063	-3,760	17,469	6,190	-11,279	-64.6%
公用車 ※	14	762	748	42	2,286	2,244	5356.5%
合計	5,837	2,825	-3,012	17,511	8,476	-9,035	-51.6%

## 【天然ガス】

二酸化炭素排出係数：2.22

施設名	使用量 (m <sup>3</sup> )			二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )			
	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	2013 (平成25) 年度 (基準年度)	2021 (令和3) 年度	対基準年度 増減量	対基準年度 増減率
公用車	900	673	-227	1,998	1,494	-504	-25.2%
合計	900	673	-227	1,998	1,494	-504	-25.2%

【電力】

施設名	使用量 (kWh)		
	2013 (平成25)年度 (基準年度)	2021 (令和3)年度	対基準年度 増減量
本庁舎 (公共資産課)	1,427,493	1,461,774	34,281
綾北福祉会館 (福祉総務課)	24,213	25,985	1,772
もみの木園 (障がい福祉課)	41,119	27,526	-13,593
本蓼川墓園 (高齢介護課)	6,214	5,233	-981
大上保育園 (保育課)	55,600	78,093	22,493
綾南保育園 (保育課)	51,378	61,166	9,788
旧保健医療センター	101,402	20,085	-81,317
児童館3館(こども未来課)	21,281	36,912	15,631
リサイクルプラザ	115,626	124,601	8,975
市内公園 (みどり公園課)	318,421	196,311	-122,110
道路照明灯 (道路管理課)	1,241,434	388,769	-852,665
浄水管理センター (下水道課)	2,895,159	3,129,425	234,266
上土棚中継ポンプ場 (下水道課)	159,919	166,380	6,461
マンホールポンプ (下水道課)	73,170	90,134	16,964
流量計2基(下水道課)	48	48	0
消防本部 (消防総務課)	145,127	235,629	90,502
消防北分署 (消防総務課)	36,340	62,427	26,087
消防南分署 (消防総務課)	77,173	79,886	2,713
分団6車庫 (消防総務課)	14,410	14,903	493
小学校10校	1,499,289	2,276,491	777,202
内訳		(965,483)	
		(1,311,008)	
中学校5校	1,251,156	1,438,926	187,770
内訳		(649,477)	
		(789,431)	
		(18)	
学校給食センター	310,342	314,504	4,162
内訳		(157,156)	
		(157,348)	
適応指導教室 (教育研究所)	5,115	5,685	570
文化財収蔵庫 (生涯学習課)	4,711	2,812	-1,899
市民スポーツセンター (スポーツ課)	528,294	478,770	-49,524
市民文化センター(口文・中・図・高福含む)	797,425	897,036	99,611
内訳		(647,099)	
		(249,937)	
地区センター5館	149,460	114,499	-34,961
内訳		(42,249)	
		(51,315)	
		(20,935)	
寺尾いずみ会館	75,086	72,764	-2,322
内訳		(57,535)	
		(15,229)	
南部ふれあい会館	81,548	94,272	12,724
内訳		(71,280)	
		(22,992)	
神崎遺跡資料館	-	15,348	15,348
綾西高齢者憩いの家	-	5,540	5,540
保健福祉プラザ	-	195,288	195,288
		(137,741)	
		(57,547)	
合計	11,507,953	12,117,222	609,269



二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )			二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )				
2013(平成25)年度(基準年度)			2021(令和3)年度			対基準年度 増減量	対基準年度 増減率
電力事業者	排出係数	排出量	電力事業者	排出係数	排出量		
昭和シェル石油(株)	0.377	538,165			653,413	115,248	21.4%
東京電力(株)	0.531	12,857	東京電力エナジー パートナー(株)	0.447	11,615	-1,242	-9.7%
		21,834			12,304	-9,530	-43.6%
		3,300			2,339	-960	-29.1%
		29,524			34,908	5,384	18.2%
		27,282			27,341	59	0.2%
		53,844			6,909	-46,935	-87.2%
		11,300	16,500	5,199	46.0%		
		61,397	2,243	-59,155	-96%		
		169,082	87,751	-81,331	-48.1%		
		659,201	173,780	-485,421	-73.6%		
		1,537,329	1,398,853	-138,476	-9.0%		
		84,917	74,372	-10,545	-12.4%		
		38,853	40,290	1,437	3.7%		
		25	21	-4	-15.8%		
		77,062	105,326	28,264	36.7%		
		19,297	27,905	8,608	44.6%		
		40,979	35,709	-5,270	-12.9%		
		7,652	6,662	-990	-12.9%		
		(株)エネット	0.423	634,199			826,844
			(株)エネット	0.373	(360,125)		
			(株)V-POWER	0.356	(466,719)		
(株)エネット	0.423	529,239			523,300	-5,939	-1.1%
			(株)エネット	0.373	(242,255)		
			(株)V-POWER	0.356	(281,037)		
			東京電力エナジーパートナー(株)	0.447	(8)		
東京電力(株)	0.531	164,792			114,635	-50,157	-30%
			(株)エネット	0.373	(58,619)		
			(株)V-POWER	0.356	(56,016)		
東京電力(株)	0.531	2,716	東京電力エナジー パートナー(株)	0.447	2,541	-175	-6.4%
		2,502			1,257	-1,245	-49.8%
(株)エネット	0.423	280,524	リエスパワー(株)	0.556	266,196	-14,328	-5.1%
(株)エネット	0.423	337,311	(株)リックス <sup>®</sup> イント	0.489	408,658		
					(株)リックス <sup>®</sup> イント	0.489	(316,431)
			東京ガス(株)	0.369	(92,227)		
東京電力(株)	0.531	79,363			51,703	-27,660	-34.9%
			東京電力エナジー パートナー(株)	0.447	(18,885)		
			(株)リックス <sup>®</sup> イント	0.489	(25,093)		
			東京ガス(株)	0.369	(7,725)		
東京電力(株)	0.531	39,871			33,754	-6,117	-15%
			(株)リックス <sup>®</sup> イント	0.489	(28,135)		
			東京ガス(株)	0.369	(5,620)		
東京電力(株)	0.531	43,302			43,340	38	0%
			(株)リックス <sup>®</sup> イント	0.489	(34,856)		
			東京ガス(株)	0.369	(8,484)		
-	-	-	東京電力エナジー パートナー(株)	0.447	6,861	6,861	皆増
-	-	-			2,476	2,476	皆増
-	-	-			85,638	85,638	皆増
			(株)ホープ	0.473	(65,151)		
			(株)V-POWER	0.356	(20,487)		
		5,507,719			5,085,445	-422,274	-7.7%

【 資料編 】

(4) あやせ環境教育推進基本計画（アクションプラン）

※目標どおり「◎:100%」、ほぼ目標どおり「○:80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」

(1) 人材の育成と活用:4項目				総合評価	
No.3「環境に関する知識を有する人材の活用による講座等の実施」及びNo.4「学校等・地域・事業所等が開催する環境学習会等への講師派遣」について、実施はしているものの目標に達しなかったため、「一部未達成」となりました。No.2「地域社会における環境教育を担う人材の育成講座等への参加」について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できませんでした。				◎	1
				○	0
				△	2
				×	1
ア 指導者の育成等	2021(R3)年度 目標	取組実績	評価		
① 学校等教職員の指導力向上					
1 教職員の環境に関する研修会等への参加	5人以上	・自然環境調査研究会を毎月(年12回)開催 研究員3人 ・公開授業(年1回) 37人	◎		
② 地域社会における指導者の育成					
2 地域社会における環境教育を担う人材の育成講座等への参加	5人以上	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施なし	×		
イ 人材の活用(指導者等の活用)	2021(R3)年度 目標	取組実績	評価		
3 環境に関する知識を有する人材の活用による講座等の実施	4講座以上	1回実施(ソーラークッカーをつくろう!)	△		
4 学校等・地域・事業所等が開催する環境学習会等への講師派遣	4回以上	1回実施(ソーラークッカーをつくろう!)	△		
(2) プログラム等の整備と活用:6項目				総合評価	
5項目が「目標どおり」となりましたが、No.10「環境教育プログラム作成に伴う、市民・市民団体・事業所の協力」について、「ほぼ目標どおり」となりました。				◎	5
				○	1
				△	0
				×	0
ア 教材・プログラムの整備	2021(R3)年度 目標	取組実績	評価		
5 発達段階、理解力、活動の場やテーマに応じ学習段階ごとのねらいを明らかにした体系的な環境教育プログラムの整備	補完	環境学習プログラム集を発行(3月)	◎		
6 市民・市民団体の有するノウハウを活かした体験型環境教育プログラムの整備			◎		
7 学校等における環境問題が正しく理解できるよう発達段階に応じた教材等の整備	2教材以上	自然環境調査研究会において「綾瀬市環境学習ハンドブックかわせみ」「あやびいとさがそうあやせのしぜん」の改訂版を発行した。	◎		
イ 教材・プログラムの活用	2021(R3)年度 目標	取組実績	評価		
8 プログラムが有効活用されるよう、環境教育を担う指導者や教職員へのプログラムの情報提供	1回以上	広報あやせ掲載(6/15号)、保育園、幼稚園及び児童クラブに情報提供(3月)	◎		

9	環境教育に関する教材、書籍、DVD等の活用	2教材以上	「あやびいとさがそう あやせのしぜん」 「綾瀬市環境学習ハンドブック かわせみ」を、小中学校の環境学習の際に活用	◎
10	環境教育プログラム作成に伴う、市民・市民団体・事業所の協力	8団体以上	市民団体3団体、事業所1社、県、財団法人、市 計7団体	○
<b>(3) 参加の場や機会づくり: 37項目</b>				<b>総合評価</b>
25項目が「目標どおり」となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止などから、6項目が「一部未実施又は一部未達成」、5項目が「未実施又は未達成」となりました。				◎ 25
				○ 1
				△ 6
				× 5
<b>ア 学校等における環境教育等の充実</b>	2021(R3)年度 目標	取組実績		評価
<b>① 幼稚園・保育園での環境教育の充実</b>				
幼児が、周囲の様々な環境に好奇心や探究心を持って関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養うため、楽しく、自然に学び、体験できる環境教育プログラムの幼稚園や保育所への導入を支援します。				
11	幼児が、楽しく、自然に学び、体験できる環境教育プログラムを幼稚園や保育所へ提供	2園以上	新型コロナウイルス感染拡大により実施なし	×
<b>環境の将来像Ⅰ 豊かな森と水に人々がふれあい、多様な生きものが生息するまち</b>				
<b>基本目標Ⅰ-1 緑と水のネットワークをつくり、生物の多様性を守り、育みます</b>				
12	自然(草花)やいきものへの興味と愛着を持つことを学ぶ	2園以上	「環境保育」の実施(2保育園)	◎
<b>基本目標Ⅰ-4 環境にやさしい農業を進め、ふれあい豊かな農地を守り、育みます</b>				
13	地産地消の給食を導入する	2園以上	「環境保育」の実施(2保育園)	◎
<b>環境の将来像Ⅱ 生活環境の保全・改善をはかり、みんなが安心して暮らせるまち</b>				
<b>基本目標Ⅱ-2 さまざまな魚が棲み、きれいな水が流れる川を守ります</b>				
14	水の大切さを学ぶ	2園以上	「環境保育」の実施(2保育園)	◎
<b>環境の将来像Ⅲ 歴史・文化資源を活かし、環境と共生するまち</b>				
<b>基本目標Ⅲ-5 ごみが散乱しないきれいなまちにします</b>				
15	園児とともに、園内及び園庭など施設周辺の清掃の実施	2園以上	「環境保育」の実施(2保育園)	◎
<b>環境の将来像Ⅳ ごみの減量化や3Rが進められ、資源が大切に利用されるまち</b>				
<b>基本目標Ⅳ-1 生活や事業によるごみを減らし、適正に処理します</b>				
16	分別や資源の大切さを学ぶ	2園以上	「環境保育」の実施(2保育園)	◎
<b>環境の将来像Ⅴ 地球温暖化防止のために、みんなで省エネや創エネを進めるまち</b>				
<b>基本目標Ⅴ-1 電気・ガスなどの省エネルギーやエネルギーの有効利用を進めます</b>				
17	省エネ行動(節電・節水)を学ぶ	2園以上	「環境保育」の実施(2保育園)	◎

イ 家庭・地域社会における環境教育の充実	2021(R3)年度 目標	取組実績	評価
<b>① 環境に関する学習機会の充実</b>			
地球温暖化の防止、生物多様性の保全、健全な物質循環を課題として捉え、廃棄物などの身近なものから地球規模の環境課題まで広範囲にわたる内容とし、環境課題ごとの関連性についても理解できるような環境教育を展開します。			
18 環境展等のイベントの実施	6回以上	エコっと21(家庭編)実施(6-10月)、環境展(11月)、エネルギー展(11月)	△
19 体験学習等講座(教室)の実施	6回以上	ソーラークッカー(7月)、エコでグルメなクッキング(7月)	△
<b>② 市民団体との連携・協働と支援</b>			
20 市民団体と連携・協働して各種教室等の実施	4回以上	ソーラークッカー(7月)、エコでグルメなクッキング(7月)	△
21 団体活動の支援	2団体以上	ふるさと環境市民、ほたる保存会	◎
ウ 事業所が行う環境教育等への支援	2021(R3)年度 目標	取組実績	評価
22 事業所対象の講座等の実施	1回以上	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施なし	×
23 従業員向けの環境教育プログラムの提供	1回	環境学習プログラム集を発行(3月)	◎
24 事業所が実施する環境教育情報の提供	1回	環境学習プログラム集を発行(3月)	◎
※ 家庭・地域社会・事業者共通	2021(R3)年度 目標	取組実績	評価
<b>環境の将来像 I 豊かな森と水に人々がふれあい、多様な生きものが生息するまち</b>			
<b>基本目標 I-1 緑と水のネットワークをつくり、生物の多様性を守り、育みます</b>			
25 生物多様性に係る情報の提供	2回以上	広報あやせ(7/1号アライグマ及び12/1号セアカゴケグモ、ハイイロゴケグモ)	◎
26 自然観察会・学習会など啓発活動の実施	2回以上	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施なし	×
<b>基本目標 I-2 水辺の斜面林や森を守り、緑化を進め、自然とのふれあいを豊かにします</b>			
27 市内の自然や緑に関する情報の提供	1回以上	ローズフェスタにおいてパネルを展示(5月)	◎
<b>基本目標 I-3 カワセミなどが飛来し、ホタルが飛ぶ水に親しめる場をつくります</b>			
28 河川等水辺の美化活動の実施	50人以上	目久尻川クリーンアップ大作戦(5月、11月)、比留川不法投棄パトロール(4回)計38人	△
<b>基本目標 I-4 環境にやさしい農業を進め、ふれあい豊かな農地を守り、育みます</b>			
29 ふれあい農業体験の実施	1回以上	8回	◎
30 地場農産物を活用した料理教室の実施	1回以上	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施なし	×
31 食育講座等の実施	1回以上	11/1実施	◎

<b>環境の将来像Ⅱ 生活環境の保全・改善をはかり、みんなが安心して暮らせるまち</b>			
基本目標Ⅱ-1 富士山や大山の景観が楽しめる、空気がきれいなまちにします			
32	低公害車の普及・啓発事業の実施	1回以上	広報あやせ(4/1号) ◎
33	エコドライブの啓発事業の実施	1回以上	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施なし ×
<b>環境の将来像Ⅲ 歴史・文化資源を活かし、環境と共生するまち</b>			
基本目標Ⅲ-1 大切な財産である歴史・文化資源を守り、伝えます			
34	文化財保護啓発事業の実施	1回以上	文化財企画展、史跡ガイドボランティア育成講座、歴史講演会、考古学講座等 ◎
基本目標Ⅲ-4 オープンスペースの確保など環境面から地域の防災性を高めます			
35	自然災害への意識啓発事業の実施	1回以上	自主防災訓練、研修会、防災講演会等 ◎
<b>環境の将来像Ⅳ ごみの減量化や3Rが進められ、資源が大切に利用されるまち</b>			
基本目標Ⅳ-1 生活や事業によるごみを減らし、適正に処理します			
36	リデュース(ごみの発生抑制)の啓発	3回以上	中小排出事業者へリデュース勧奨通知、事業所への訪問調査(計4事業所) ◎
基本目標Ⅳ-2 資源を大切にし、再使用や再生利用を進めます			
37	3Rの普及・啓発事業の実施	4回以上	おもちゃの病院 計16回 ◎
<b>環境の将来像Ⅴ 地球温暖化防止のために、みんなで省エネや創エネを進めるまち</b>			
基本目標Ⅴ-1 電気・ガスなどの省エネルギーやエネルギーの有効利用を進めます			
38	エネルギーや地球温暖化に関する講座の実施	4回以上	EMS実行員研修(4月)、ソーラークッカー(7月) △
39	省エネ・創エネ体験などのエコイベントの実施	2回以上	エコつと21(家庭編)実施(6-10月)、ソーラークッカー(7月)、環境展(11月)、エネルギー展(11月) ◎
40	エコつと21家庭編の参加促進	100人以上	161人参加 ◎
<b>環境の将来像Ⅵ 環境を保全・創造するために、市民・市民団体・事業者・市がみんな協働するまち</b>			
基本目標Ⅵ-1 環境教育・環境学習を進め、あやせの環境を育む地域の人づくりを進めます			
41	公開講座「ふるさと学習」の実施	1回以上	自然遺産(6~7月)、植物(7月)、SDGs(6、12月) 延べ4回 ◎
基本目標Ⅵ-2 地球環境を守るため、市民・市民団体・事業者・市が協働して取り組みます			
42	エコつと21事業所編の参加促進 ※	80事業所	49社 △
43	農業理解に役立つ情報提供(広報紙等掲載)	1回以上	広報あやせ及びネットニュースで啓発を実施 ◎

基本目標VI-4 環境情報の整備と発信など、環境情報の共有化を進めます					
44	環境関連報告書の発行	1回	環境報告書(令和2年度取組結果)発行(2月)	◎	
45	カワセミ新聞の発行	1回	市広報紙等での周知に変更	○	
工	市職員への環境教育の推進	2021(R3)年度目標	取組実績	評価	
46	あやせEMSの運用	不適合0	不適合0	◎	
47	研修会の実施	1回以上	EMS実行員研修(4月)	◎	
(4) 情報提供と相談体制の整備: 2項目				総合評価	
全2項目について、「目標どおり」達成しました。				◎	2
				○	0
				△	0
				×	0
ア	情報の提供	2021(R3)年度目標	取組実績	評価	
48	市における環境教育等を含む環境を守る取組に関し、広報あやせ、市ホームページや環境展等における情報提供	4回以上	環境月間(6/1号)、夏休み期間事業(7/1号)、環境展(11月)、エネルギー展(11月)、分別に関する啓発(コミュニティバス、ごみ収集所にポスター掲示)、広報あやせ7/1号～9/15号、発送用封筒に印刷(分別に関する啓発)	◎	
イ	相談、問合せへの対応	2021(R3)年度目標	取組実績	評価	
49	市における環境教育等を含む環境を守る取組に関する相談、問合せなどへの適切な対応	適宜	環境教育などのイベントに係る問い合わせなどへの対応を適宜実施	◎	
□ 小・中学校における行動計画: アクションプラン(学習指導要領)小学校14、中学校22、計36項目					
(3) 参加の場や機会づくり—② 小学校・中学校での環境教育の充実(教育指導課)					
各教科、道徳、総合的な学習の時間など、学校の教育活動全体を通して環境教育に取り組むよう指導します。					
学習指導要領に基づき、地球温暖化対策(省エネルギー等)や資源循環(リサイクル等)、生物多様性の保全に関わる事項(生物多様性の重要性等)といった地球規模の環境問題と私たちの生活が関わりのあることなどを取り上げるよう指導します。					
児童・生徒それぞれの発達の段階に応じた、環境に関する教育を実施します。実施にあたっては、児童・生徒が環境に関する正しい知識を習得するとともに、自ら体験することに重点を置いた指導に努めます。					
地域の田畑、公園、緑地等を体験活動の場として、学校に応じて活用するよう指導します。					
環境の将来像 I 豊かな森と水に人々がふれあい、多様な生きものが生息するまち					
基本目標 I-1 緑と水のネットワークをつくり、生物の多様性を守り、育みます					
1	小学校	身近な自然の観察			
2		生物間の食う食われるという関係などの生物と環境とのかかわりを学ぶ			
1	中学校	自然環境の保全と科学技術の利用の有り方について学ぶ			
2		自然環境を調べ、様々な要因が自然界のつり合いに影響していることを学ぶ			
3		自然環境保全の重要性を学ぶ			
4		地球温暖化、外来種を学ぶ			

		<b>基本目標 I-2 水辺の斜面林や森を守り、緑化を進め、自然とのふれあいを豊かにします</b>
3	小学校	自然環境を大切にすることを学ぶ
5	中学校	生物の育成環境と育成技術、生物育成に関する技術を利用した栽培又は飼育を学ぶ
		<b>基本目標 I-3 カワセミなどが飛来し、ホタルが飛ぶ水に親しめる場をつくります</b>
4	小学校	自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気づき、自然を大切にすることを学ぶ
6	中学校	自然愛護を学ぶ
		<b>基本目標 I-4 環境にやさしい農業を進め、ふれあい豊かな農地を守り、育みます</b>
5	小学校	綾瀬の農業を学ぶ
		<b>環境の将来像Ⅱ 生活環境の保全・改善をはかり、みんなが安心して暮らせるまち</b>
		<b>基本目標Ⅱ-1 富士山や大山の景観が楽しめる、空気がきれいなまちにします</b>
6	小学校	公害から健康や生活環境を守ることの大切さを学ぶ
7		公害の防止など環境の保全を学ぶ
8	中学校	放射線の性質と利用を学ぶ
9		地域の実態に即して公害と健康の関係を学ぶ
		<b>基本目標Ⅱ-2 さまざまな魚が棲み、きれいな水が流れる川を守ります</b>
7	小学校	綾瀬の水環境を学ぶ
		<b>環境の将来像Ⅲ 歴史・文化資源を活かし、環境と共生するまち</b>
		<b>基本目標Ⅲ-1 大切な財産である歴史・文化資源を守り、伝えます</b>
8	小学校	自然環境、伝統や文化などの地域の資源を保護・活用している地域について学ぶ
10	中学校	世界の人々の生活や環境の多様性を学ぶ
		<b>基本目標Ⅲ-4 オープンスペースの確保など環境面から地域の防災性を高めます</b>
9	小学校	国土の保全のための森林資源の働きや自然災害の防止を学ぶ
		<b>基本目標Ⅲ-5 ごみが散乱しないきれいなまちにします</b>
10	小学校	自分の生活と身近な環境とのかかわりに気づき、物の使い方などの工夫を学ぶ
11	小・中学校	美化標語・美化ポスターへ応募する
		<b>環境の将来像Ⅳ ごみの減量化や3Rが進められ、資源が大切に利用されるまち</b>
		<b>基本目標Ⅳ-1 生活や事業によるごみを減らし、適正に処理します</b>
12	中学校	環境の保全に十分に配慮した廃棄物処理の必要性を学ぶ
		<b>基本目標Ⅳ-2 資源を大切にし、再使用や再生利用を進めます</b>
12	小学校	飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理と自分たちの生活や産業とのかかわりを学ぶ
13	中学校	自分や家族の消費生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活について工夫と実践を学ぶ

環境の将来像Ⅴ 地球温暖化防止のために、みんなで省エネや創エネを進めるまち		
基本目標Ⅴ-1 電気・ガスなどの省エネルギーやエネルギーの有効利用を進めます		
13	小学校	節水や節電などの資源の有効な利用を学ぶ
14	中学校	環境やエネルギーに関する課題を学ぶ
15		地球環境、資源・エネルギーなどの課題解決のための経済的、技術的な協力の大切さを学ぶ
16		日常生活や社会における様々なエネルギー変換の利用を学ぶ
17		人間は、水力、火力、原子力などからエネルギーを得ていること、エネルギーの有効利用の大切さを学ぶ
環境の将来像Ⅵ 環境を保全・創造するために市民・市民団体・事業者・市がみんなで協働するまち		
基本目標Ⅵ-1 環境教育・環境学習を進め、あやせの環境を育む地域の人づくりを進めます		
14	小学校	飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理と自分たちの生活や産業とのかかわりを学ぶ
18	中学校	自然環境が地域の人々の生活や産業と関係をもっていることを学ぶ
19		持続可能な社会の構築のため、地域における環境保全の取組の大切さを学ぶ
20		持続可能な社会の形成の観点から解決すべき課題探求を学ぶ
21		持続可能な社会をつくることの重要性を学ぶ
22		技術の進展が資源やエネルギーの有効利用、自然環境の保全に貢献することを学ぶ



※環境指標から目標値を見直しています。



【 資料編 】

(5) 市民環境団体の活動報告 (50音順)

団体名	
あやせ環境ネットワーク	
団体の目的・2021(令和3)年度の活動概要	
<p>【団体の活動目的】</p> <p>第2次綾瀬市環境基本計画の推進を図るため、市と連携して持続可能な社会づくりを目指し、活動しています。</p>	 
<p>【2021(令和3)年度の活動概要】</p> <p>(団体会員13名、個人会員10名)</p> <p>運営委員会の開催</p> <p>各プロジェクトチームで啓発事業等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生や親子向けの講座 (食べものから環境を考える ～エコでグルメなクッキング～)</li> <li>・あやせエコっと21</li> </ul>	

団体名	
おもちゃの病院あやせ	
団体の目的・2021(令和3)年度の活動概要	
<p>【団体の活動目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃの修理により SDGs12-5 の目標であるリユースを推進し、ごみの発生量を減らせるのではないかと考えて、おもちゃの修理に励んでおります。</li> <li>・おもちゃを通して、ドクターと子供たちのコミュニケーションを図る(地域参画)</li> <li>・ドクターの技術向上と健康管理(生涯学習)</li> </ul>	 
<p>【2021(令和3)年度の活動概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021(令和3)年度は、定期開院23回の内7回がコロナ禍で開院できませんでした。そんな中でも、188個の受付があり174個の修理を完了できました。</li> <li>また、354名のお客様に来院いただきました。</li> </ul>	

団体名	
あやせみどり普及会	
団体の目的・2021(令和3)年度の活動概要	
<p><b>【団体の活動目的】</b>  東日本大震災により電力不足に陥り、省エネ問題が大きく取り沙汰された。エコに繋がる活動を実施したいと考え、つる性植物の配布を実施しています。活動は11年継続しています。</p>	
<p><b>【2021(令和3)年度の活動概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動はコロナに左右されます。  コロナで人手不足があり、苗の育成と配付で苦労しました。</li> <li>・種まき（ゴーヤ、ナタマメ、マリーゴールド、千日紅、朝顔を重点的に）・棚作製・育成管理の実施</li> <li>・賛助者より苗の受け取り</li> <li>・賛助会員へ苗を配付</li> <li>・ナタマメ茶づくり</li> </ul>	

団体名	
NPO法人ふるさと環境市民	
団体の目的・2021(令和3)年度の活動概要	
<p><b>【団体の活動目的】</b></p> <p>「考えは地球規模で行動は足元から」をモットーに SDGs の啓発、気候変動、マイクロプラスチックや廃棄物、フードロスなどの問題に対して、楽しくわかりやすい環境学習の提供、地域の川清掃、ふるさとを愛する心を育てることを通じて地球環境保全の啓発を目的としています。</p>	
<p><b>【2021(令和3)年度の活動概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>環境学習出前講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>神奈川県委託事業 <p>「おもしろ博士と遊ぼう！見よう！考えよう！」地球環境を考える出前授業実施。7月・川崎市立聾学校・1月茅ヶ崎市立小出小学校</p> </li> </ul> </li> <li>綾瀬市きらめき補助金交付事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>綾瀬子ども探検隊 <p>8月12日～知ろう！見よう！城山ホテル～、8月8日～知ろう！見よう！水辺の生き物～（台風のため中止）、</p> <p>11月21日～秋の森を歩いてみよう！～、3月27日～ネイチャーゲーム、自然と遊ぼう～</p> </li> </ul> </li> <li>綾瀬市の委託事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>夏休み親子環境教室「全集中でごみを減らそう！」（リサイクルプラザ）</li> <li>「お日様は力もちミニソーラークッカーをつくろう！」（環境保全課）</li> </ul> </li> <li>自主事業、あやせ環境ネットワークと協働、目久尻川ふるさとネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>「目久尻川クリーンアップ花いっぱい大作戦」5月、10月川の清掃及び花の植生</li> <li>「食べ物から環境を考える」～エコでグルメなクッキング～</li> <li>目久尻川ふれあいウォーク（12月）</li> </ul> </li> <li>他団体との共催事業、視察、研修他</li> <li>年間美化活動 目久尻川のウォッチング、不法投棄監視</li> </ol>	  



【 資料編 】

(6) エコっと21 (事業所編) 登録事業所活動報告

登録番号 事業所名	取組の感想
第19-0001号 橋本鉄鋼株式会社	<p>昨今、地球環境、食糧不足、大気汚染等、ネットニュースやメディアなどで多く扱われるため、社員1人1人も考えている傾向が見受けられます。今までよりももっと多くの問題を表に出して地球の未来を考えていけるようにしたいと思っています。</p>
第19-0005号 ㈱横浜製作所	<p>R3年度も廃棄物の排出量、電気の使用量ともに前年度より減少しました。R3年度から取り組んだ、「運送手配便の集約」については、集約したことにより例年より約5%減という結果となりました。引き続き、CO<sub>2</sub>削減を目指して活動してまいります。</p>
第19-0007号 ㈱加藤工務店	<p>昨年度に引き続き、建築現場及び事務所より出るゴミの分別、低減化に努めました。建築現場及び事務所もデータをクラウド化し、さらなるペーパーレス化となるよう努めています。現在コロナ禍で資材の高騰、入手困難な状況でもあるので、今まで以上に無駄のない資材の発注をするよう、社内全体で努めてまいります。</p>
第19-0008号 ㈱ラテン大和	<p>全社員で環境負荷の低減に取り組みましたが、やむを得ず休業日を設けた(コロナ禍による)ことが数字面に反映した結果でした。削減量は月単位で前年同月、直近と結果を検証しています。まだまだ取り組める可能性がある項目を、常に意識しながら業務に携わっていきます。</p>
第20-0002号 ㈱メイコー	<p>昨年度は、遊休設備の廃棄や生産設備の入替え等、設備関係の不要物が大量に発生しましたが、自分たちで解体・分別することで廃棄物を減らし、有価物化やリサイクル化することが出来ました。今後も地道な活動を継続していきます。</p>
第20-0005号 ㈱青柳商店	<p>環境に配慮することを意識して、出来ることを積極的に取り組むように努めました。</p>
第20-0006号 ㈱山勝	<p>当社は経費削減の意味合いも含め、使用エネルギーの削減を恒常的に取り組んでいる。当社の取組はコストの削減に立脚しているため、燃料費等の高騰で表面的には増加になっているが、使用量等については工場の稼働・トラックの稼働に鑑みれば減少している。</p>
第20-0007号 ㈱栄和産業	<p>去年に引き続きコストの低減、リサイクル化、節電を考える取り組みを行っています。電気使用量を確認するなど、環境負担の低減、環境の向上に努めていきたいと思えます。環境意識を高める為、全従業員で共有し今後も新しい取り組みを行っていきけるようにしたい。</p>

<p>第20-0008号 株タズミ</p>	<p>令和3年度も継続して、焼却ごみの中から燃料化を推進し、事業者、周辺自治体より発生する産業廃棄物、一般廃棄物について再生燃料化（製造）を推進致しました。結果、12,442トン再生固形燃料として販売し利用していただくことができました。又、環境負荷低減（地球温暖化防止対策など）の取り組みとして、トラック車両のエコドライブやエコ操作を継続的に実施し、効果を維持するとともに、CO<sub>2</sub>を排出しない日産の電気自動車リーフを購入運用開始致しました。又、早川第2工場では、CO<sub>2</sub>ゼロ×地産地消のクリーン電力サービスを掲げる「アスエネ」に切り替えを行いました。さらに廃棄物回収にかかる紙伝票の発行を無くし業務の省電力化を推し進めるべく、タブレット化を進めています。又、事務用品については、環境負荷の少ない製品（グリーン購入品など）の購入の拡大に継続して努めることが出来ました。</p>
<p>第20-0014号 侑野中工業</p>	<p>まずは身近な問題から取り組んでいこうという意識を、社員全員で共有しながら取り組みました。内容的には微々たるものかもしれませんが、今後も常に環境への配慮を欠かさず、コツコツと続けていこうと思います。</p>
<p>第21-0001号 株式会社KYOEI</p>	<p>社内全体で、ペーパーレスに取り組む体制を整え始めた。社内で使用していた記入用紙をタブレットにすることで印刷物を減らし、また、印刷しないことによって破棄するコピー用紙の削減にも同時に取り組んでいます。</p> <p>手差しをなるべく使用し、紙の購入を抑える取り組みはしていましたが、さらに使用数を削減できるよう努めていきたいと思っています。</p> <p>業務上その他の取り組みをするには難しいかもしれませんが、個人的に日々の生活の中で取り組むよう促していきたいと考えています。</p>
<p>第22-0001号 株紺野企業</p>	<p>今般、行った取組として、昨年引き続き新型コロナウイルス蔓延に伴い事務所内及び休憩所に電解水（次亜塩素酸ナトリウム）加湿器の設置を行いました。更に事務所内にマスク着用での検温が可能な検温機の設置も行い感染拡大防止に取り組んでまいりました。また、引き続き工場周辺の清掃を行いました。</p> <p>継続的施設として機械選別施設に重点対照とし、金属くず（スチール缶、アルミ缶）、PETボトル、ガラス瓶等の選別を行いました。そしてカーボンオフセットの導入をしているので、受入れ廃棄物に対してオフセット（相殺）していくことを採用しております。</p> <p>当事業所では、継続的に行われているエコアクション21（更新審査R03.3.10済）の環境活動の中で主に燃料使用量の削減や工場設備の電気使用量に削減、車両の増車に伴う低公害車、低燃料車の導入を行い、ガソリン使用量の削減に努めてまいりました。</p> <p>また使用していない電気のスイッチをこまめに切るようにして節電に取り組んでいました。そして紙の使用量の排出抑制のため、使用済の用紙の裏面使用・両面印刷の徹底を継続的に行っています。</p>
<p>第22-0002号 横浜乳業株</p>	<p>コロナ禍の影響でペーパータオルのゴミをリサイクルに回せず、焼却処分に切替えて対応しておりましたが、20年度よりかは焼却に回す量は減らせました。また廃棄物の資源化率は毎年98%を超えておりましたが、外部的な要因によって食品廃棄物・産業廃棄物が発生、大きく増加した事で資源化率が91%まで低下してしまいました。燃料や用水といった部分では製造量が増加したのにも関わらず、各職場で省エネ・節水に取り組んでいただき、微量ではありますが削減されております。</p> <p>また22年度よりR&amp;Eプロジェクトが始まり、より一層省エネ活動に貢献して参ります。</p>
<p>第24-0004号 株あやせ電気</p>	<p>環境意識を持って注意して取り組みました。特に雨水の利用に関して積極的に行いました。</p>

第24-0005号 ㈱中電社	『資源循環・有効利用』を重点課題として5年間継続しています。半導体不足とコロナ禍の影響を受け、厳しい事業活動を強いられた年度でした。環境負荷の低減に向けた取組は昨年の数値には至りませんでした。今後も廃棄物の排出抑制と資源化率向上を推進して参ります。
第24-0006号 ㈱かなしんオフセット	各部署で環境負荷の低減を行い、前年度と比較して紙の購入枚数と電気の使用量を削減する事ができました。引き続き、環境負荷の低減を行います。
第25-0001号 武田商事㈱	事業規模が拡大した年は、取組の数値が増加してしまう場合があるが、その際は削減効率をより高めていきたい。
第25-0002号 秋本食品株式会社	湘南工場は2003年にISO14001（環境）の認証を取得しました（2016年に認証返上） 環境低減活動は重要なテーマのため、継続して取り組んでおります。今年の3月に湘南工場の屋根に太陽光パネルを1,232枚設置し、総電力の約3割を自然エネルギーに切り替えています。 また、第六期かながわSDGsパートナーに登録されましたので、今後も社会貢献活動を続けて参ります。
第25-0003号 ㈱高座豚手造りハム	資材価格等が上昇してきていることもあり、ムダを出さない、節約するという意識は、より強くなってきている。社員だけではなく、パート、アルバイトスタッフにも環境意識を強くもってもらいSDGsを実践できるようにしていきたい。
第26-0001号 エムケーチーズ株式会社	環境活動によって従業員ひとりひとりの環境意識が高まり、一定の取り組み成果が得られました。継続的かつ持続的に環境活動に取り組んでいきます。
第26-0004号 大平食品加工㈱	消費電力削減の為、工場内照明設備のLED化を推進しております。これからの社会経済において原料調達は困難な状況が続き、また、消費エネルギーの削減についても、重要視することが求められていると考えています。 会社内で身近なことから、まだまだ出来ると思います。 今後も引き続き環境負荷の低減を目指し活動してまいります。
第26-0006号 明電ケミカル㈱相模事業所	取組の目標は未達となってしまった（前年度に引き続き）不良の発生、生産設備の老朽化等今後の課題が多くある。
第26-0007号 ㈱アサヒコ	個々の意識を高め積極的に取り組むことを継続する。 消費電力削減に向けLED器具導入・エリア毎の人感センサー・プルダウン等設置の継続中、適正管理に努めます。 リサイクル推進に力を入れ、肥料・肥料等に転化し目標の達成に向け環境にやさしい企業へと努めて行きます。
第26-0008号 東ソー㈱東京研究センター	従来より、廃棄物の排出抑制・リサイクル・適正処理や、省エネ機器の導入を進めるなど、環境負荷低減に努めております。令和3年度も、照明器具のLED化、省エネルギー型空調設備の導入など、CO <sub>2</sub> 排出量の削減に努めた結果、エネルギー原単価は約6.1%減少、CO <sub>2</sub> 排出量も約0.1%減となりました。今後も継続して環境に配慮した取り組みをより一層努めていきます。
第26-0009号 日本蛍光化学㈱	従来より取り組んできた内容でしたが、改めて環境への配慮を確認することができました。 今後は新たな目標を追加できるよう努めてまいります。

<p>第26-0010号 東急リネンサプライ(株)相模工場</p>	<p>社員全員が常に環境意識を持って取り組むことができました。コロナ禍による緊急事態宣言や蔓延防止等による顧客ホテルの低稼働により工場操業が約80%でしたができることから取り組むように心がけて行動しました。 今後も環境負荷低減、環境の向上に努めていきます。</p>
<p>第30-0001号 株)ニチゲン</p>	<p>大型印刷機、富士フィルムビジネスイノベーション(株)RevoriaPressPC1120を購入したことによりCO<sub>2</sub>の排出などの数値が随分と減少しました。</p>
<p>第33-0001号 株)藤井工務店</p>	<p>当社では令和3年9月度に登録を行い、取り組みを行っている。今年度は令和4年5月までの約8か月の期間であったため、達成基準は低いを着実に結果を出している。また今年度は「かながわSDGsパートナー」へ登録予定であり、より一層環境対策を強化する。当社は企業から市民へ環境対策を周知し、市民全体が環境対策への意識を高める地域社会をつくっていきたいと考えている。</p>

綾瀬市環境報告書 2021(令和3)年度取組結果  
2023(令和5)年3月発行

発行 神奈川県綾瀬市  
編集 市民環境部環境保全課環境保全担当  
〒252-1192 綾瀬市早川550番地  
電話 0467-70-5619 (直通)